DISCLAIMER: This English document is translated using a machine translation. You may use this for reference purposes only, fully understanding that it may include inaccurate translations. It is your sole responsibility if you rely not on the Japanese original but on this translation.

November 12, 2026

To whom it may concern,

Company name: DAI-DAN Co., Ltd.

Name of representative: Yasuhiro Yamanaka, Representative Director, President, and Corporate Officer

(Securities Code: 1980, TSE Prime)

Inquiries: Yoji Sasaki, Director, Senior Corporate Officer, CIO and Head of General Administration Division

(TEL. +81-6-6447-8003)

(URL https://www.daidan.co.jp/)

(Corrections) Regarding partial corrections to the "Financial Results Material for the Second Quarter of the Period Ending March 2027"

DAI-DAN Co., Ltd. hereby announces the following corrections to certain information contained in the “Financial Results Material for the Second Quarter of the Period Ending March 2027”, released on November 11, 2026.

1. Reason for the correction
   Certain information presented on pages 24, 27, and 31 of the “Financial Results Material for the Second Quarter of the Period Ending March 2027” was incorrect.

2. Details of the correction
   Please refer to the attached document. The corrected portions are enclosed in red boxes.

（別紙１）

・24 ページ　人的資本強化への取り組み

会計期間の記載に誤りがあったため。

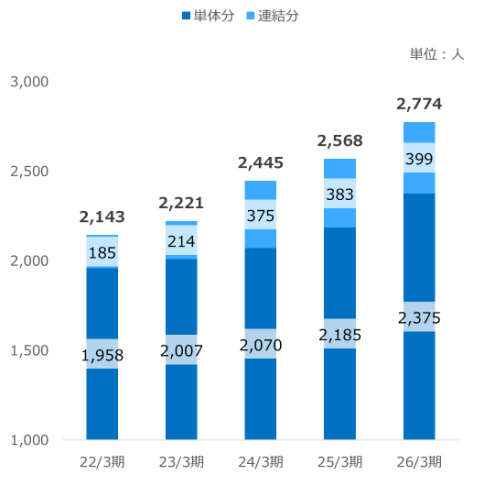
【訂正前】

人的資本強化への取り組み

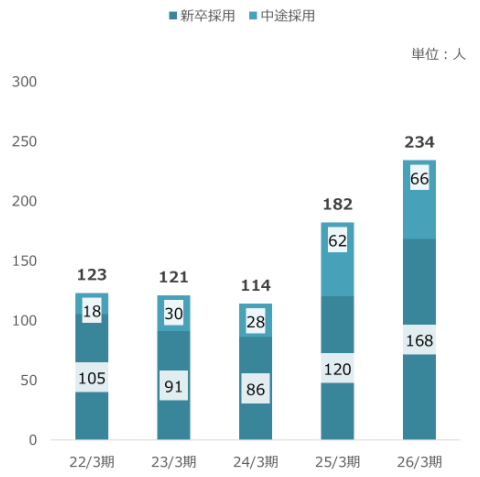
ダイダン

- 持続的成長を支える人的資本の量的・質的強化を継続しています。
- 人手不足下でも持続的な成長を実現すべく、新卒・キャリアの両面から積極的な採用を継続し、人材の確保・充実に着実に取り組んでいます。

連結従業員数の推移（期末）



単体年間採用数の推移



© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

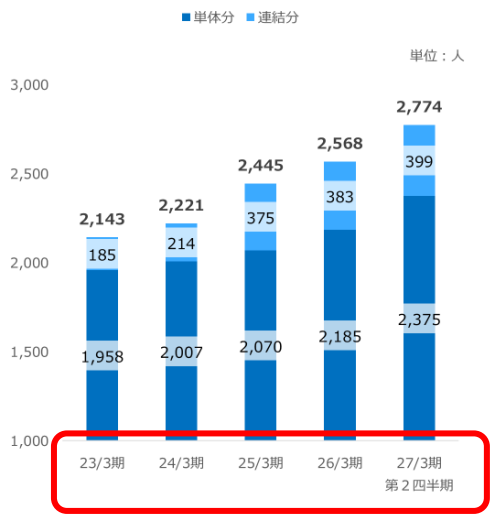
【訂正後】

人的資本強化への取り組み

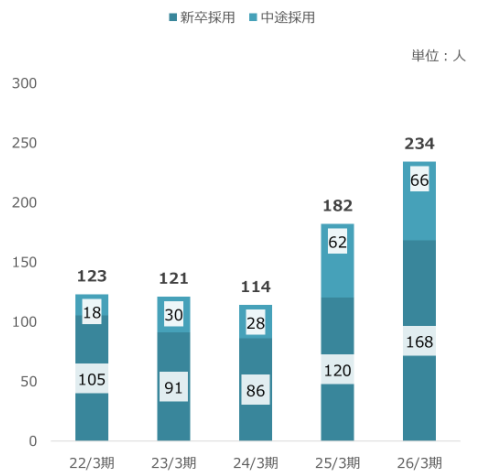
ダイダン

- 持続的成長を支える人的資本の量的・質的強化を継続しています。
- 人手不足下でも持続的な成長を実現すべく、新卒・キャリアの両面から積極的な採用を継続し、人材の確保・充実に着実に取り組んでいます。

連結従業員数の推移（期末）



単体年間採用数の推移



© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

（別紙２）

・27 ページ　海外事業への取り組み

完成工事高の数値に誤りがあったため。

【訂正前】

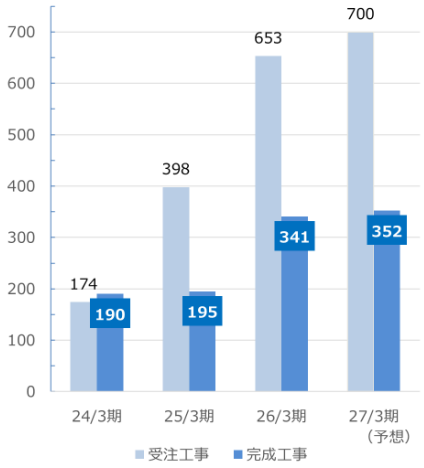
海外事業への取り組み

ダイダン

- 海外事業はシンガポールにおける大型案件の受注を中心に、業容を拡大しています。
- 「成長を牽引する事業」として、収益性の向上とガバナンスの強化に取り組んでいます。

海外事業の受注・売上

単位：億円



シンガポール初となるBSL-4※実験施設を施工中

物件名	DSO Maximum Containment Facility(MCF)
発注者・施主	DSO National Laboratories (国防科学研究機構)
請負先	SHIMIZU-DAI-DAN JOINT VENTURE
契約方式	入札
建物用途	研究施設(BSL-4を含む)
建設地	シンガポール南西部サイエンスパーク地区
総面積	4,800㎡
建物階数	地上4階
工種	建築・空調設備・衛生設備・電気設備
工期	2024年11月～2027年5月

※ BSL-4:病原体の取扱いに関する世界共通基準である「バイオセーフティーレベル」の最高ランク。エボラウイルスなど極めて危険性の高い病原体を取り扱うことが認められた施設。



完成パース

© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

【訂正後】

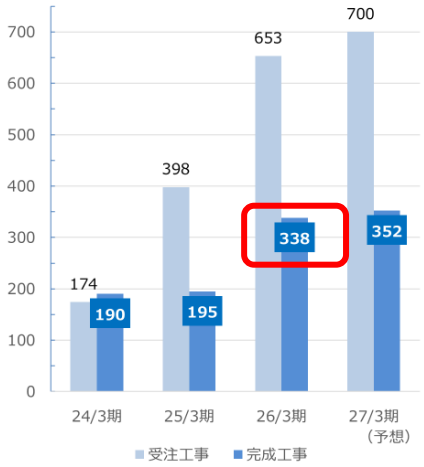
海外事業への取り組み

ダイダン

- 海外事業はシンガポールにおける大型案件の受注を中心に、業容を拡大しています。
- 「成長を牽引する事業」として、収益性の向上とガバナンスの強化に取り組んでいます。

海外事業の受注・売上

単位：億円



シンガポール初となるBSL-4※実験施設を施工中

物件名	DSO Maximum Containment Facility(MCF)
発注者・施主	DSO National Laboratories (国防科学研究機構)
請負先	SHIMIZU-DAI-DAN JOINT VENTURE
契約方式	入札
建物用途	研究施設(BSL-4を含む)
建設地	シンガポール南西部サイエンスパーク地区
総面積	4,800㎡
建物階数	地上4階
工種	建築・空調設備・衛生設備・電気設備
工期	2024年11月～2027年5月

※ BSL-4:病原体の取扱いに関する世界共通基準である「バイオセーフティーレベル」の最高ランク。エボラウイルスなど極めて危険性の高い病原体を取り扱うことが認められた施設。



完成パース

© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

27

（別紙３）

・31 ページ　四半期ごとの実績状況

会計期間の記載に誤りがあったため。

【訂正前】

四半期ごとの実績状況

（単位：百万円）

		2025年3月期	2026年3月期	増減	増減率
受注工事高	4～6月	66,492	151,176	84,684	127.4%
	7～9月	116,378	101,508	▲14,869	▲12.8%
	10～12月	62,089	–	–	–
	1～3月	108,142	–	–	–
	4～3月	353,102	–	–	–
完成工事高	4～6月	60,147	61,601	1,454	2.4%
	7～9月	58,212	65,242	7,030	12.1%
	10～12月	61,829	–	–	–
	1～3月	76,039	–	–	–
	4～3月	256,228	–	–	–
完成工事総利益率	4～6月	24.3%	26.7%	2.4p	–
	7～9月	22.1%	28.4%	6.4p	–
	10～12月	23.0%	–	–	–
	1～3月	19.0%	–	–	–
	4～3月	21.9%	–	–	–
営業利益	4～6月	9,703	10,932	1,228	12.7%
	7～9月	7,880	13,026	5,145	65.3%
	10～12月	8,941	–	–	–
	1～3月	7,953	–	–	–
	4～3月	34,479	–	–	–

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

【訂正後】

四半期ごとの実績状況

（単位：百万円）

		2026年3月期	2027年3月期	増減	増減率
受注工事高	4～6月	66,492	151,176	84,684	127.4%
	7～9月	116,378	101,508	▲14,869	▲12.8%
	10～12月	62,089	–	–	–
	1～3月	108,142	–	–	–
	4～3月	353,102	–	–	–
完成工事高	4～6月	60,147	61,601	1,454	2.4%
	7～9月	58,212	65,242	7,030	12.1%
	10～12月	61,829	–	–	–
	1～3月	76,039	–	–	–
	4～3月	256,228	–	–	–
完成工事総利益率	4～6月	24.3%	26.7%	2.4p	–
	7～9月	22.1%	28.4%	6.4p	–
	10～12月	23.0%	–	–	–
	1～3月	19.0%	–	–	–
	4～3月	21.9%	–	–	–
営業利益	4～6月	9,703	10,932	1,228	12.7%
	7～9月	7,880	13,026	5,145	65.3%
	10～12月	8,941	–	–	–
	1～3月	7,953	–	–	–
	4～3月	34,479	–	–	–

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

2027年３月期
第２四半期決算説明

2026年11月11日

ダイダン

目次

連結業績サマリー

第２四半期決算ハイライト

2027年３月期通期業績予想

中期経営計画の進捗状況

＜参考＞DATA FILE

2027年3月期
第２四半期決算

連結業績サマリー

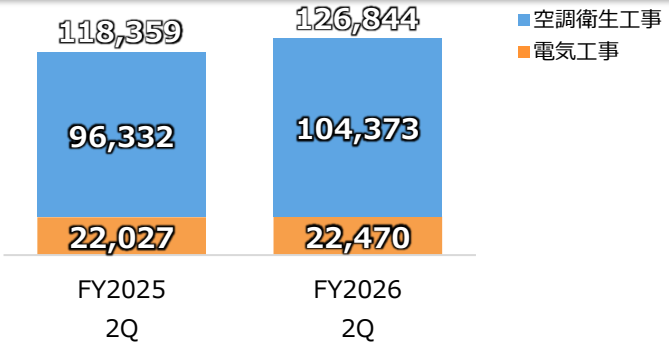
連結業績サマリー

増収増益、受注大幅増により期末繰越高も増加

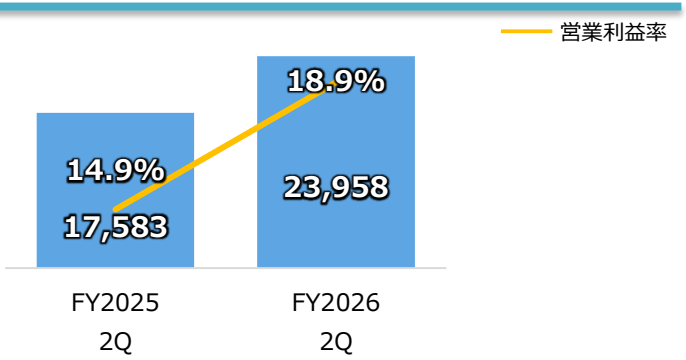
完成工事高	126,844百万円	前年比（7.2%）
営業利益	23,958百万円	前年比（36.3%）
受注工事高	252,685百万円	前年比（38.2%）
期末繰越工事高	481,114百万円	前年比（49.0%）

第２四半期において、いずれの項目も過去最高を更新

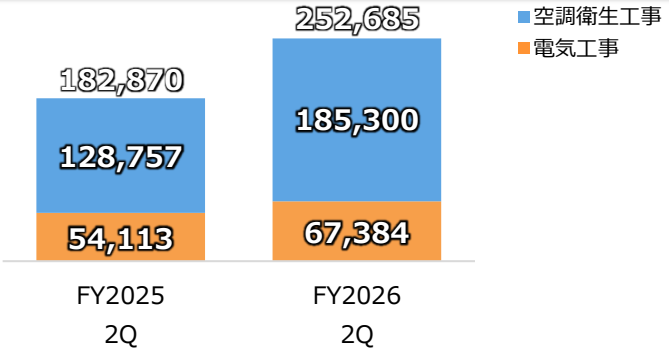
完成工事高



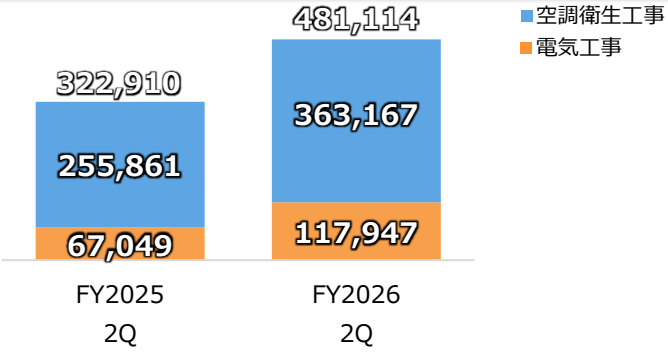
営業利益



受注工事高



期末繰越工事高

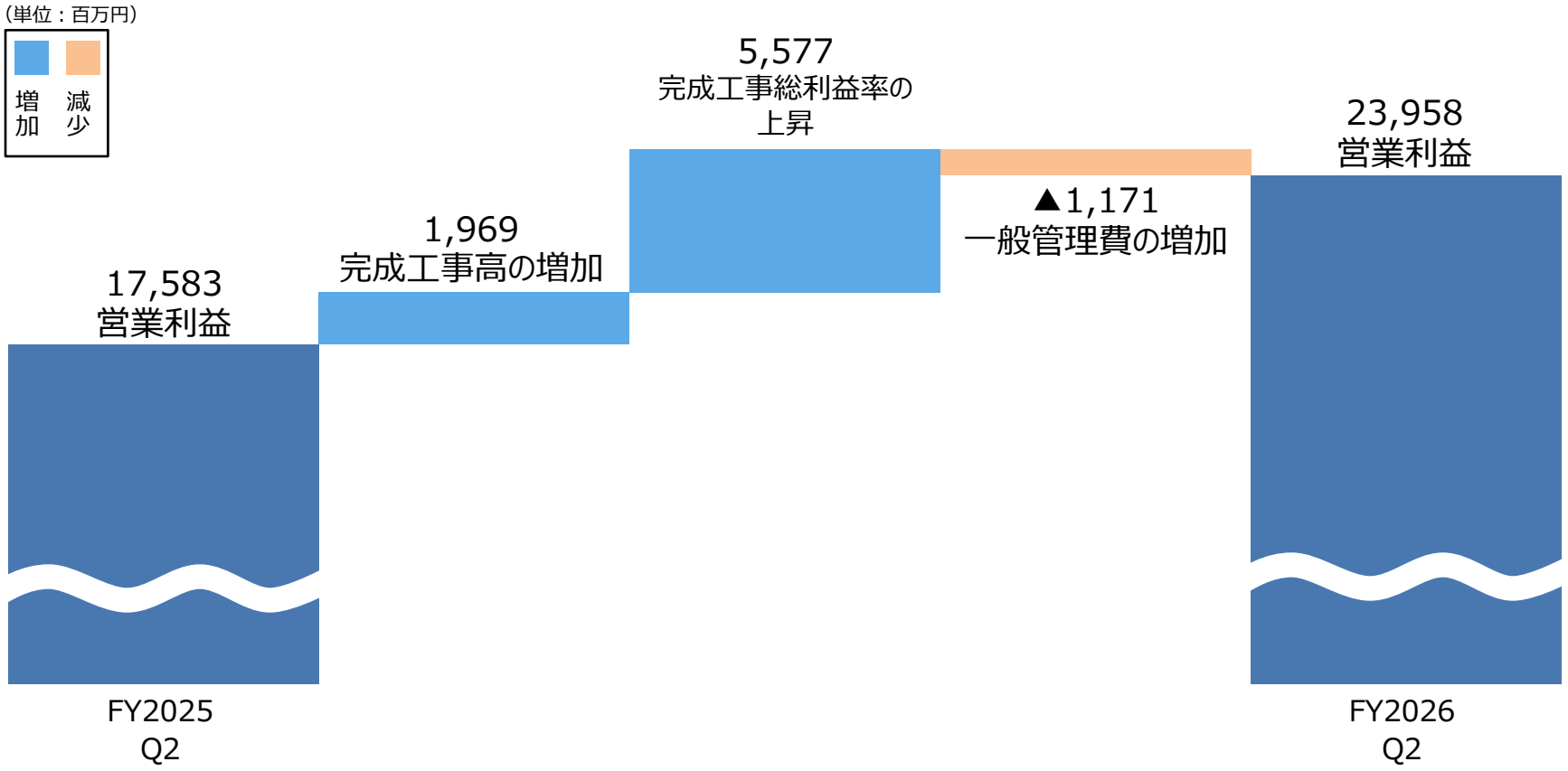


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結業績サマリー：連結営業利益増減の内訳

好調な受注環境が継続し前期比で増加

- ✓ 完成工事総利益率は、工事原価の低減施策等により改善しました。
- ✓ 一般管理費は「従業員数の増加」、「研究開発」等に係る費用により、増加しました。



© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結業績サマリー：完成工事総利益・営業利益の推移

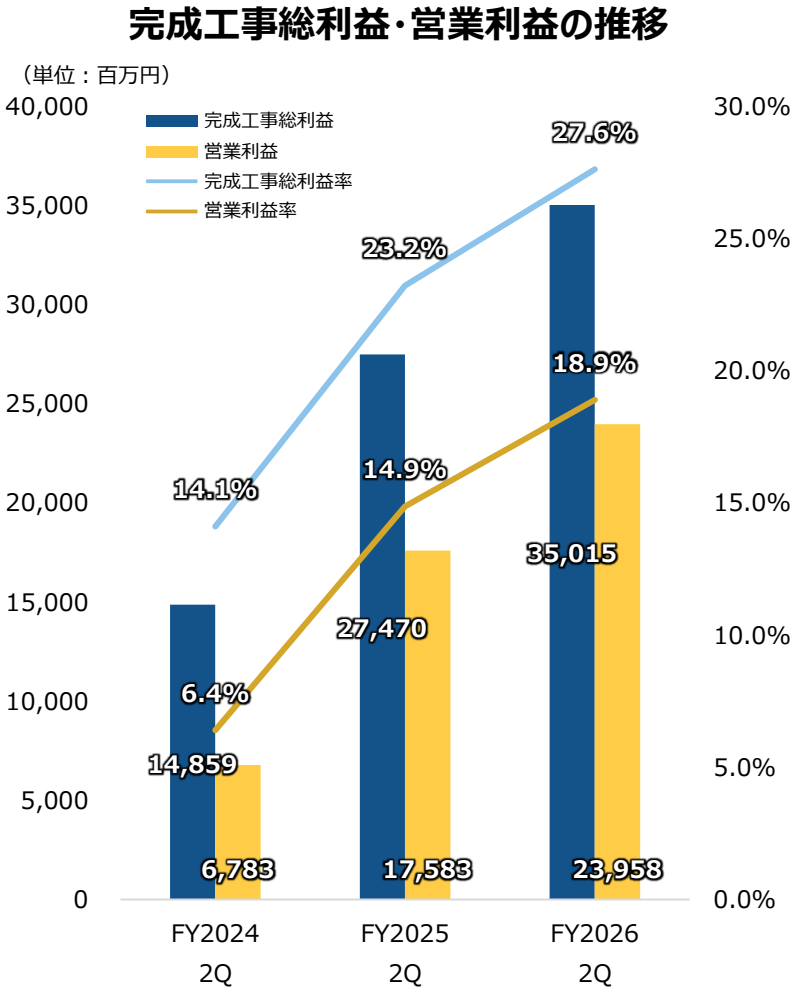
原価低減施策及び価格転嫁により利益率は上昇

（単位：百万円）

	FY2025 2Q	FY2026 2Q	増減
完成工事総利益	27,470	35,015	7,545
完成工事総利益率(%)	23.2%	27.6%	4.4p
営業利益	17,583	23,958	6,374
営業利益率(%)	14.9%	18.9%	4.0p

各種施策

- ✓ 施工段階において、BIM活用や、プレハブ・ユニット加工のためのオフサイト施設を活用したフロントローディング、バックオフィスからの現場サポートによる施工プロセスの高度化が定着しており、今後もさらなる活用拡大と深化により、原価低減を進めてまいります。
- ✓ 近年の建設工事の大型化を背景に、事業所間で流動的に人員を配置し、全社的なバックアップ体制を通じて、施工体制を構築しております。
- ✓ 人件費や資機材価格の高騰に対する価格転嫁が進み、利益率は上昇しております。



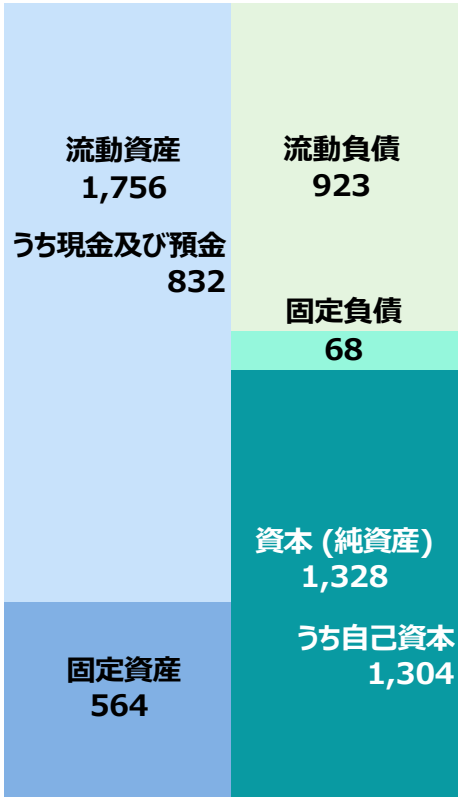
© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結業績サマリー

連結経営指標等（財政状態）の概要

FY2025

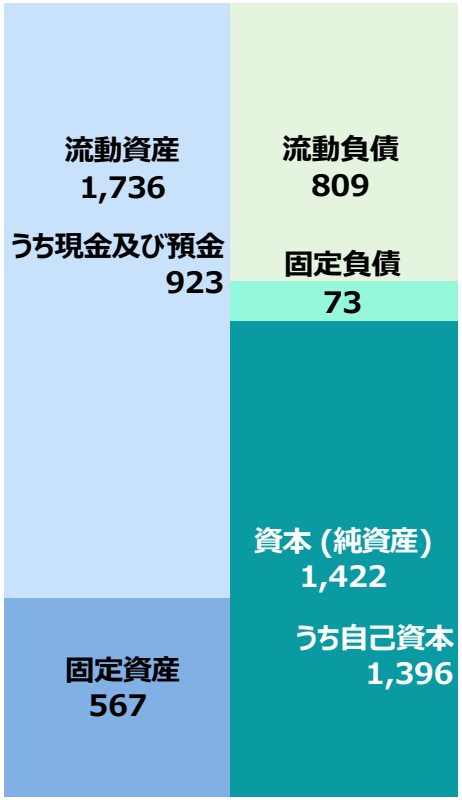
（単位：億円）



総資産
2,320億円

FY2026 Q2

（単位：億円）



総資産
2,304億円

増減の主な要因

- 流動資産： 売上債権の回収が順調に進んだことなどにより現金及び預金が増加し、流動資産は前期末と同水準となりました。
- 流動負債： 工事代金の支払及び法人税等の納付により減少しました。
- 純資産　： 利益剰余金が増加したことにより、純資産及び自己資本は増加しました。

重要な財務指標の比較

	FY2025	FY2026 2Q	増減
1株当たり純資産(BPS)	1,008.47円	1,078.28円	69.81円
株価純資産倍率(PBR)	2.60倍	2.74倍	–
1株当たり純利益(EPS)	97.15円	126.39円	29.24円
自己資本比率	56.2%	60.6%	4.4p

（参考） 2026年 3月　株価終値：2,623円
2026年 9月　株価終値：2,959円

※当社は、2026年１月１日付で普通株式１株につき３株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産(BPS)」及び「1株当たり純利益(EPS)」を算定しております。
※「1株当たり純利益（EPS）」は、FY2025第2四半期時点の数値を記載しております。

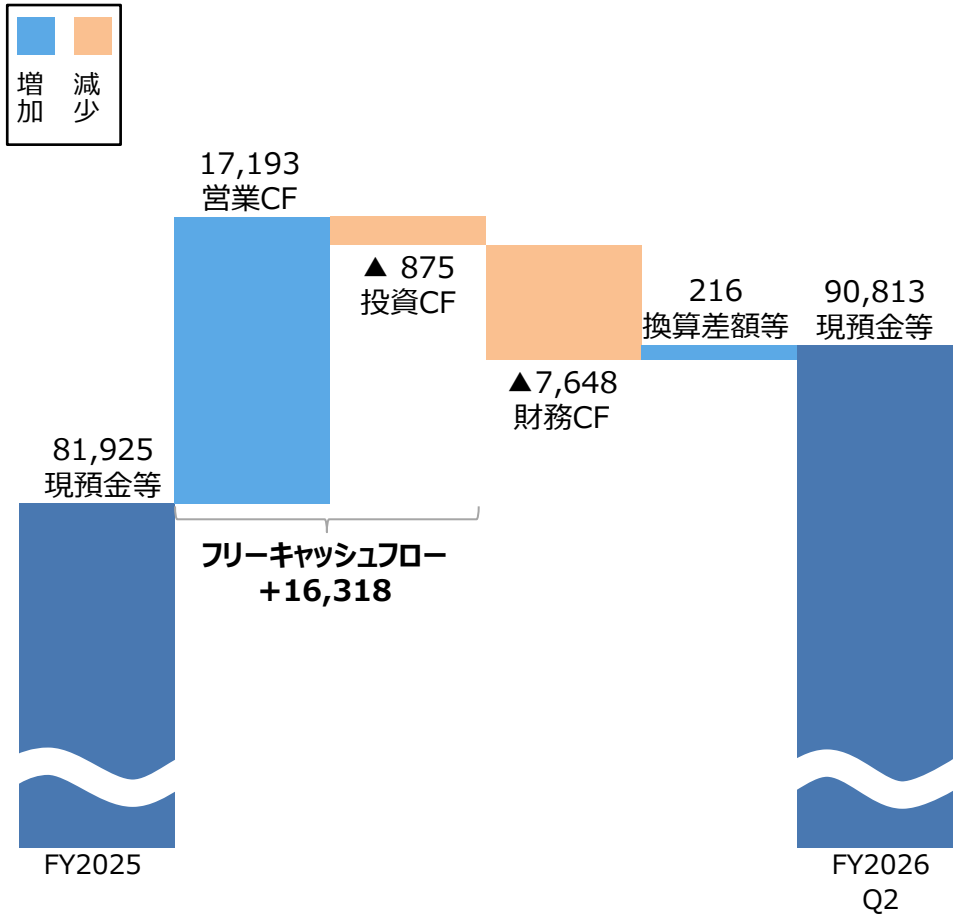
© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結業績サマリー

キャッシュ・フローの内訳（現金及び現金同等物期末残高の推移）

✓ 営業活動によるキャッシュ・フローの増加額が、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローの減少額を上回ったことから、現金及び現金同等物は増加しました。

（単位：百万円）



キャッシュフローの主な内訳

■ 営業活動によるＣＦ	：	**17,193**
税金等調整前純利益	：	25,447
減価償却費／のれん償却費	：	978
売上債権／仕入債務の増減	：	6,957
法人税等	：	▲8,815
■ 投資活動によるＣＦ	：	**▲875**
設備投資	：	▲1,121
投資有価証券の増減	：	825
■ **（小計）フリーキャッシュフロー**	：	**16,318**
■ 財務活動によるＣＦ	：	**▲7, 648**
配当金の支払	：	▲7,290
■ 現金及び現金同等物の増減額	：	**8,887**
■ 現金及び現金同等物の期末残高	：	**90,813**

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結業績サマリー

国内・海外業績の状況

（単位：百万円）

	受注工事高				完成工事高				繰越工事高			
	FY2025 2Q	FY2026 2Q	増減	増減率	FY2025 2Q	FY2026 2Q	増減	増減率	FY2025 2Q	FY2026 2Q	増減	増減率
国内工事	139,694	211,662	71,967	51.5%	104,677	111,381	6,704	6.4%	258,725	389,414	130,689	50.5%
海外工事	43,175	41,022	▲2,153	▲5.0%	13,682	15,463	1,780	13.0%	64,185	91,699	27,514	42.9%
うち（海外子会社）	15,761	36,942	21,180	134.4%	11,328	9,978	▲1,350	▲11.9%	25,408	54,974	29,565	116.4%
グループ合計	182,870	252,685	69,814	38.2%	118,359	126,844	8,484	7.2%	322,910	481,114	158,203	49.0%

地域別拠点構成（国内・海外）

国内工事

- ◆ 東日本事業部
- ◆ 西日本事業部
- ◆ ダイダンサービス関東
- ◆ ダイダンサービス関西
- ◆ セラボヘルスケアサービス

海外工事

- ◆ シンガポール
  - ➢ シンガポール支店
  - ➢ DAI-DAN INTERNATIONAL ASIA PTE.LTD.
  - ➢ Presico Engineering Pte. Ltd.
- ◆ DAI-DAN（THAILAND）Co.,LTD.

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

2027年3月期
第２四半期決算

第２四半期
決算ハイライト

連結受注工事高の状況：産業施設工事

産業施設工事は大型のデータセンターや半導体工場の受注により大幅に増加

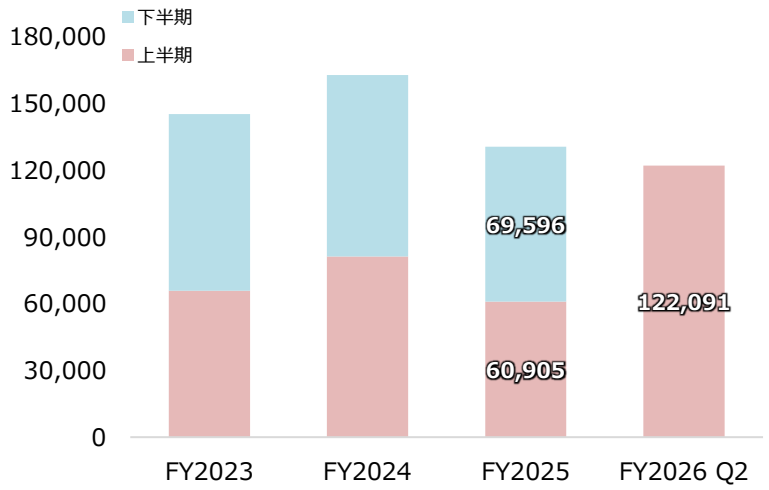
- ✓ 大型のデータセンターや半導体工場等の受注により、前期に比べ大幅に増加しました。
- ✓ データセンターの受注工事高は、55,806百万円（前期：5,763百万円）となり、大幅に増加しました。
- ✓ 今後とも産業施設工事については、安定的な受注の確保に努めてまいります。

（単位：百万円）

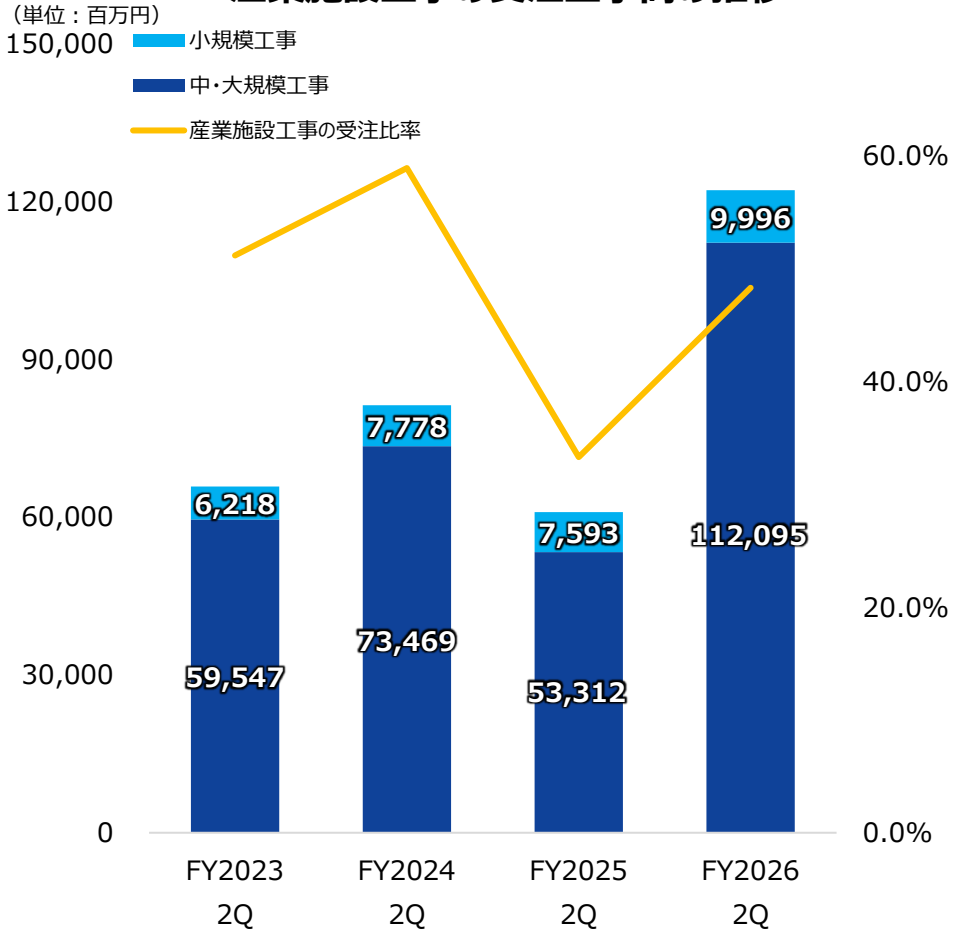
	FY2025 2Q	FY2026 2Q	前期比
産業施設工事	60,905	122,091	61,186
（受注比率%）	33.3%	48.3%	15.0p
受注工事高	182,870	252,685	69,814

※工場、研究所、データセンター、物流施設を「産業施設」として区分しています。

【参考】四半期の推移



産業施設工事の受注工事高の推移



© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結受注工事高の状況：海外工事

海外工事は連結子会社の受注が好調な結果、高水準を維持

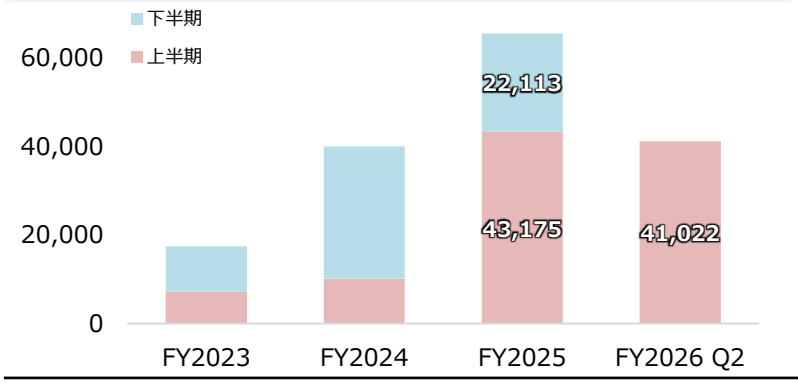
✓ 前期に受注した大型プロジェクトの反動により減少しましたが、引き続き、高水準の受注を維持してまいります。

※当期の主な大型プロジェクト（リゾート施設、医療関連施設、オフィスビル）

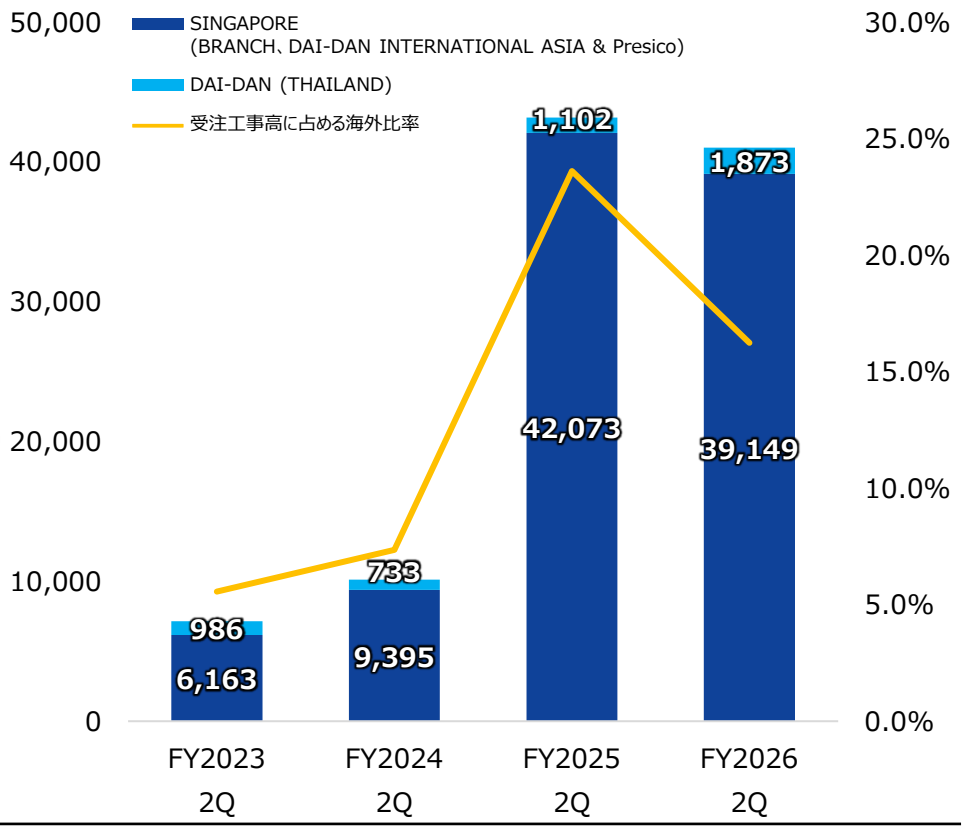
（単位：百万円）

	FY2025 2Q	FY2026 2Q	前期比
海外工事（連結）	43,175	41,022	▲2,153
（受注比率%）	23.6%	16.2%	▲ 7.4p
受注工事高	182,870	252,685	69,814

【参考】四半期の推移



海外の受注工事高の推移(連結)



※ 海外事業は、シンガポール（支店、DAI-DAN INTERNATIONAL ASIA PTE.LTD.、及びPresico Engineering Pte.Ltd.）、タイ（DAI-DAN（THAILAND）Co.,LTD.）、ベトナム（DAI-DAN（VIETNAM）Co.,LTD.）及び台湾（台灣大暖股份有限公司）を拠点に活動しています。

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

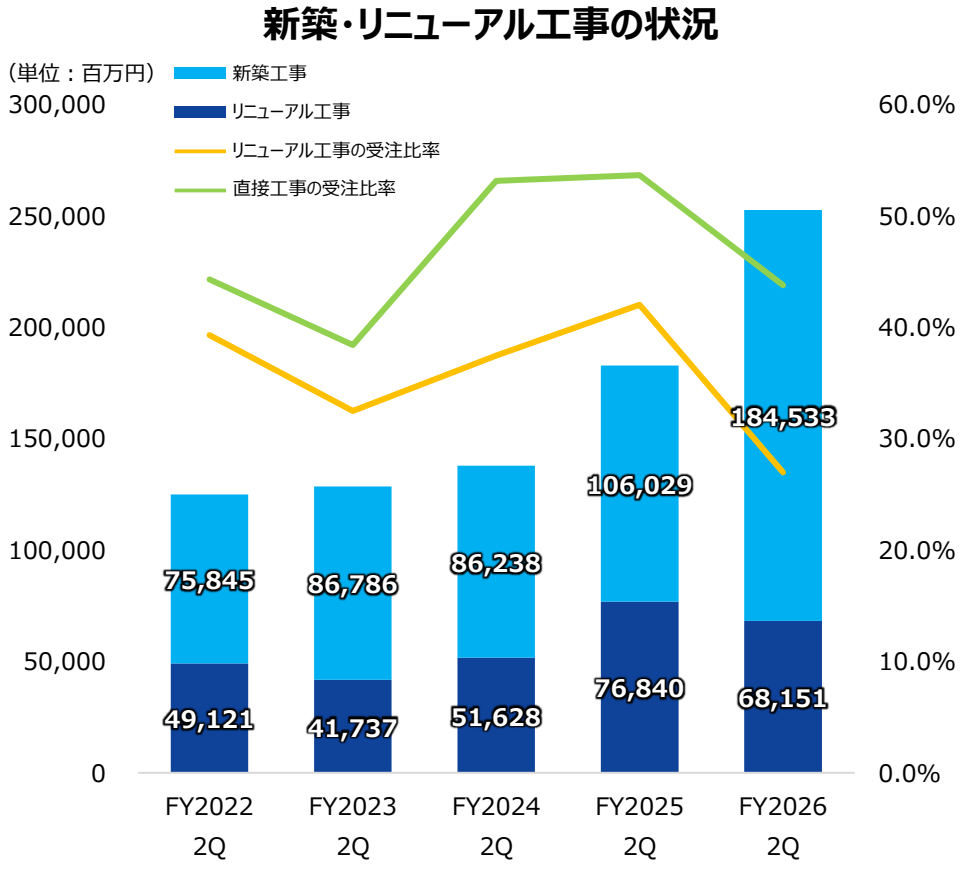
連結受注工事高の状況：新築・リニューアル工事

受注総額は過去最高を更新

- ✓ 新築工事の受注工事高は、大型のデータセンターや半導体工場等を受注したことにより、大幅に増加しました。
- ✓ リニューアル工事は、高水準を維持しています。
- ✓ 新築工事の受注が好調に推移したことにより、リニューアル比率は減少しました。

（単位：百万円）

	FY2025 2Q	FY2026 2Q	前期比
新築工事	106,029	184,533	78,504
リニューアル工事	76,840	68,151	▲8,689
リニューアル比率(%)	42.0%	27.0%	▲ 15.0p
大・中規模の改修工事	50,266	35,309	▲14,957
小規模の改修工事	26,574	32,841	6,267
受注工事高	182,870	252,685	69,814
うち、直接工事	98,122	110,618	12,495
直接比率(%)	53.7%	43.8%	▲ 9.9p



※受注工事高の「大・中規模の改修工事」と「小規模の改修工事」の構成区分を変更しました。

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結完成工事高の状況

完成工事高は順調に推移

✓ 手持ち工事が順調に推移したことにより、前期に比べ増加しました。

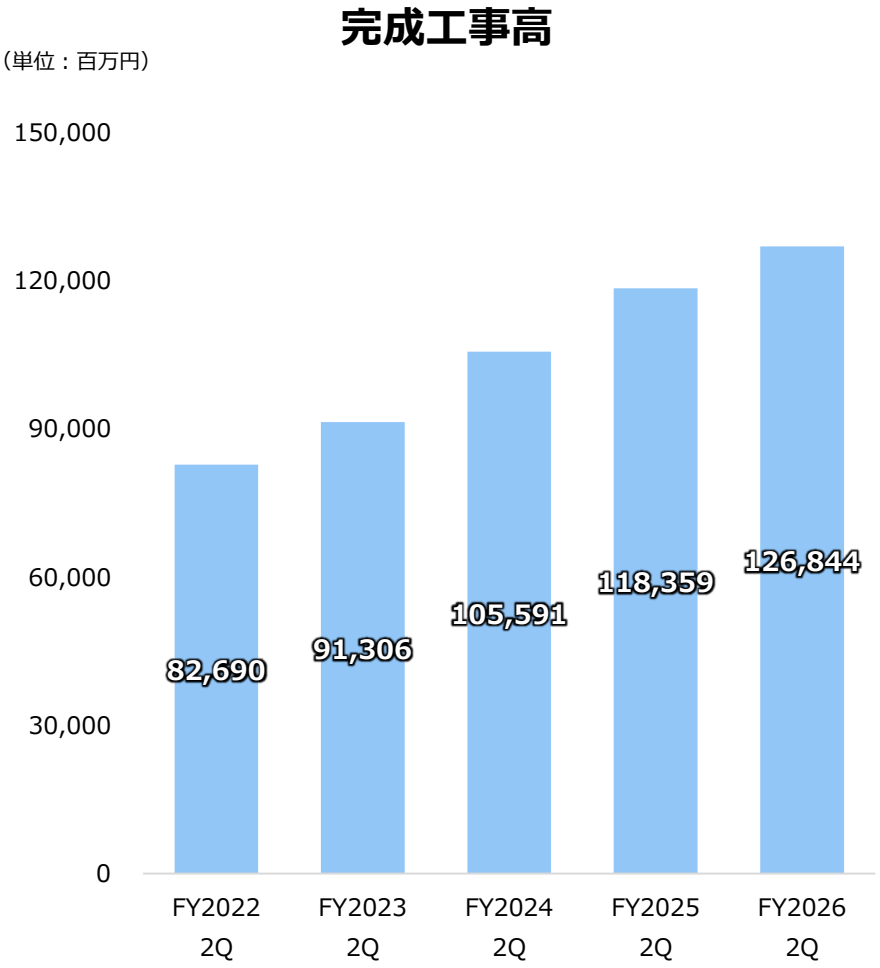
（単位：百万円）

	FY2025 2Q	FY2026 2Q	前期比
完成工事高	118,359	126,844	8,484
産業施設工事	66,728	65,436	▲1,291
（完工比率%）	56.4%	51.6%	–
海外工事	13,682	15,463	1,780
（完工比率%）	11.6%	12.2%	–
リニューアル工事	37,879	53,737	15,858
（完工比率%）	32.0%	42.4%	–

＜完成工事における直接受注と間接受注の比率＞

（単位：%）

	FY2024 2Q	FY2025 2Q	FY2026 2Q
直接	48.7	44.8	48.7
間接	51.3	55.2	51.3



※産業施設工事、海外工事、リニューアル工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

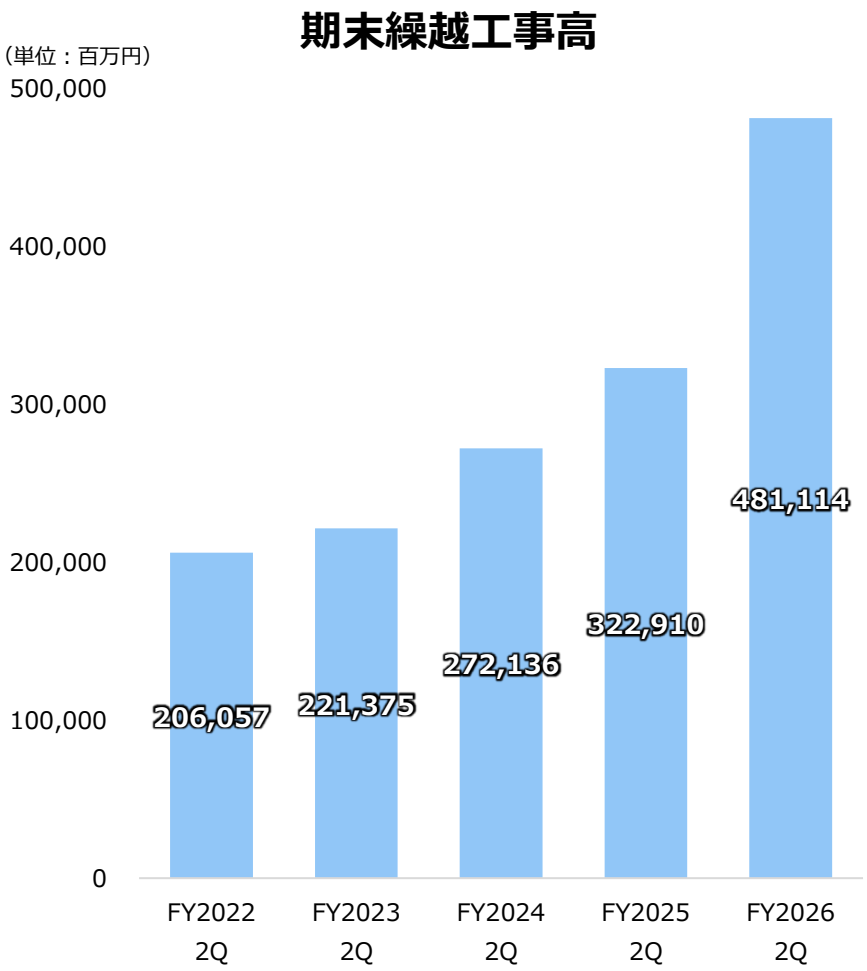
期末繰越工事高の状況

今後の完成工事高に寄与する、繰越工事高は過去最高を更新

- ✓ 期首繰越工事高が増加した中、旺盛な建設需要を背景に受注の大幅な増加により、期末繰越工事高は過去最高となりました。
- ✓ 産業施設工事や海外工事を中心に、今後の出来高に寄与する手持ち工事を豊富に抱えております。

（単位：百万円）

	FY2025 2Q	FY2026 2Q	前期比
期末繰越工事高	322,910	481,114	158,203
産業施設工事	138,754	196,570	57,816
（構成比率%）	43.0%	40.9%	－
海外工事	64,185	91,699	27,514
（構成比率%）	19.9%	19.1%	－
リニューアル工事	102,331	102,397	66
（構成比率%）	31.7%	21.3%	－
期首繰越工事高	258,400	355,273	96,873
受注工事高	182,870	252,685	69,814
完成工事高	118,359	126,844	8,484



※産業施設工事、海外工事、リニューアル工事は、それぞれの工事種類ごとの集計であるため重複しているものも含まれます。

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

2027年3月期
第２四半期決算

2027年３月期
通期業績予想

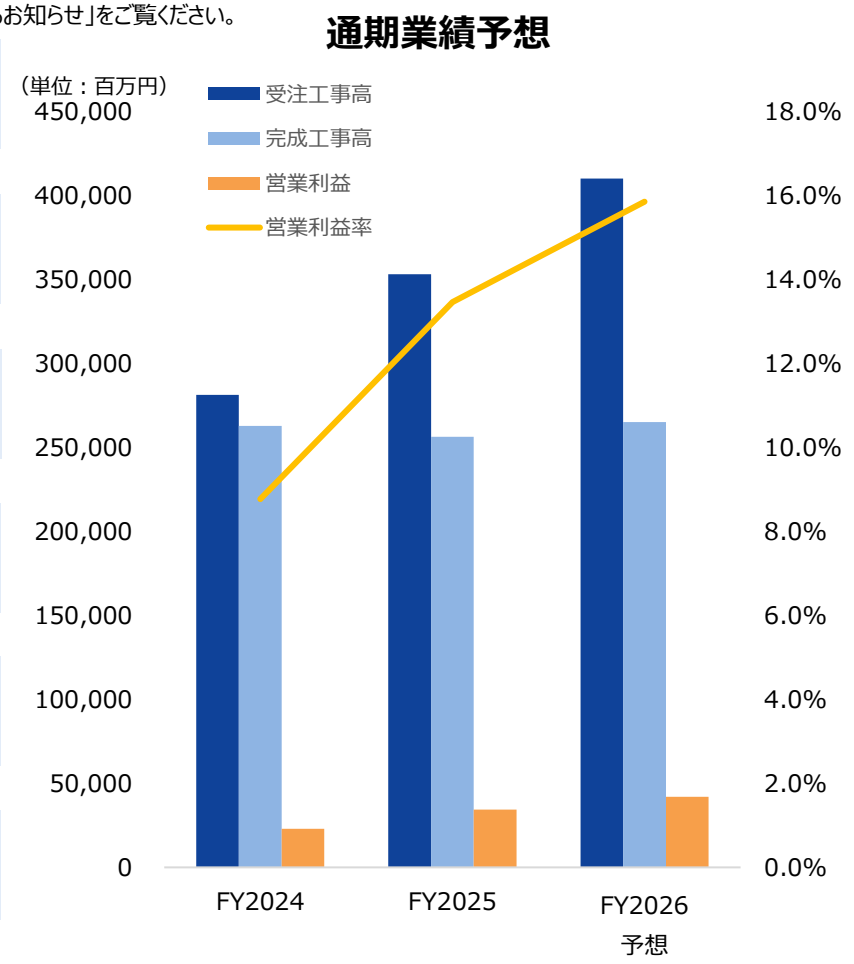
連結通期業績予想

2027年3月期　連結通期業績予想の修正

- ✓ 受注工事高は、引き続き好調に推移している国内の受注状況により、50,000百万円増の410,000百万円となる見通しです。なお、受注工事高の増加分は翌期以降に進捗する工事であり、当期の完成工事高に変更はありません。
- ✓ 営業利益は、手持ち工事の利益改善が期首の想定より上振れる見込みであることなどにより、6,000百万円増の42,000百万円となる見通しです。
- ✓ この結果、各項目で過去最高水準となる見通しです。

※詳細は、2026年11月11日付公表の「2027年3月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

		前年比
受注工事高	**410,000百万円**	（16.1%）
前回予想 (360,000)		
期末繰越工事高	**500,273百万円**	（40.8%）
(450,273)		
完成工事高	**265,000百万円**	（3.4%）
(265,000)		
営業利益	**42,000百万円**	（21.8%）
(36,000)		
経常利益	**42,500百万円**	（18.8%）
(36,500)		
親会社株主に帰属する当期純利益	**30,000百万円**	（12.1%）
(27,300)		



© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結通期業績予想

【参考】前期(FY2025)実績及び当期(FY2026)業績予想の詳細

（単位：百万円）

	FY2025 (2026年3月期)			FY2026 (2027年3月期)				前期比 通期		FY2026 (2027年3月期)
	上半期	下半期	通期	通期 (前回予想)	上半期	下半期 (予想)	通期 (今回予想)	増減	増減率	通期予想 (個別)
期首繰越工事高	–	–	258,400	355,273	–	–	355,273	96,873	37.5%	326,955
受注工事高	182,870	170,232	353,102	360,000	252,685	157,315	410,000	56,898	16.1%	375,000
期末繰越工事高	322,910	290,763	355,273	450,273	481,114	374,432	500,273	145,000	40.8%	461,955
完成工事高	118,359	137,869	256,228	265,000	126,844	138,156	265,000	8,772	3.4%	240,000
完成工事総利益	27,470	28,613	56,083	59,800	35,015	30,985	66,000	9,917	17.7%	–
完成工事総利益率(%)	23.2%	20.8%	21.9%	22.6%	27.6%	22.4%	24.9%	3.0p	–	–
営業利益	17,583	16,896	34,479	36,000	23,958	18,042	42,000	7,521	21.8%	41,500
営業利益率(%)	14.9%	12.3%	13.5%	13.6%	18.9%	13.1%	15.8%	2.4p	–	17.3%
経常利益	18,137	17,633	35,770	36,500	24,384	18,116	42,500	6,730	18.8%	42,000
親会社株主に帰属する当期純利益	12,520	14,252	26,772	27,300	16,362	13,638	30,000	3,228	12.1%	29,700
自己資本当期純利益率(ROE)	–	–	22.5%	19.8%	–	–	21.6%	▲0.9p	–	–

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

株主還元

株主還元に対する方針

✓ 当社は、健全な財務体質の構築に努めると共に、経営上の最重要施策である株主への利益還元を進めており、「**配当性向40%以上**かつ**純資産配当率（DOE）4.8%を下限**とすること」を配当方針としております。

✓ 上記方針に基づき、2027年３月期の業績見通しが直近の配当予想公表時における予想値を上回ること等を勘案し、期末配当金を前回発表の普通株式１株につき普通配当43円から8円引き上げ51円とし、この結果、年間配当金を85円から93円に修正いたします。

※ また、次ページの通り、株主還元として今期、自己株式の取得を行うことを発表しました。

配当の状況

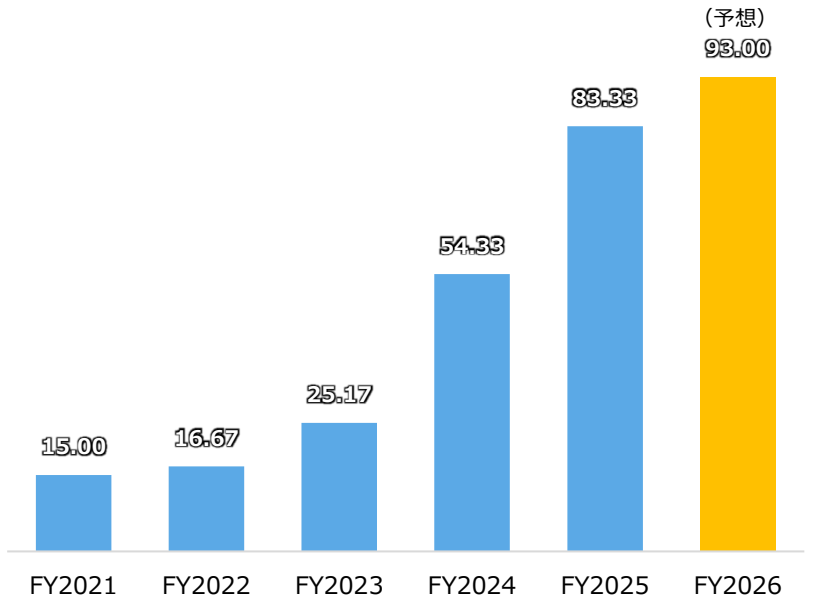
	年間配当金		
	中間	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
2026年３月期（株式分割前換算）	82.00	56.00 (168.00)	－ (250.00)
2027年３月期 (予想)	42.00	51.00	93.00

前回予想　85.00円

2027年３月期（予想）補足情報

配当金総額（合計）	配当性向（連結）	純資産配当率：DOE（連結）
百万円	%	%
12,107	40.2	8.7

配当状況の推移



※当社は、2026年１月１日付で普通株式１株につき３株の割合で株式分割を行っております。
過去に遡り調整（分割前配当×1/3）した金額(小数点第3位四捨五入)を記載しております。

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

株主還元

自己株式取得に係る事項の決定及び自己株式の消却に関するお知らせ

当社は、2026年11月11日開催の取締役会において、会社法第165条第３項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項を決議するとともに、会社法第178条の規定に基づき、自己株式を消却することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

１．自己株式の取得及び消却を行う理由
株主還元のさらなる充実及び資本効率の向上を図るため

２．取得にかかる事項の内容
（１）取得対象株式の種類　当社普通株式
（２）取得しうる株式の総数　6,000,000株（上限）　（発行済株式総数(自己株を除く)に対する割合 4.63%）
（３）株式の取得価額の総額　10,000百万円（上限）
（４）取得期間　2026年11月12日～2027年２月19日
（５）取得方法　東京証券取引所における市場買付

３．消却の内容
（１）消却する株式の種類　当社普通株式
（２）消却する株式の数　上記2.により取得した自己株式の全数
（３）消却予定日　2027年２月26日

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

2027年３月期
第２四半期決算

中期経営計画の進捗状況

＜磨くステージ＞ 2025年3月期～2027年3月期

中期経営計画 《磨くステージ》数値目標

- 中期経営計画最終年度にあたる2027年3月期は、期首に公表した業績予想値の達成を目指しており、連結売上高、連結営業利益、ROEは目標を達成する予想です。

	《整えるステージ》	《磨くステージ》		
	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期
連結売上高	1974億円	目標 2500億円 ▼ 実績 **2627億円**	目標* 2600億円 ▼ 実績 **2562億円**	目標 2650億円 ▼ 予想 **2650億円**
連結営業利益	108億円	目標 150億円 ▼ 実績 **230億円**	目標* 235億円 ▼ 実績 **344億円**	目標 360億円 ▼ 予想 **420億円**
ROE	10.3%	目標 10%以上 ▼ 実績 **17.4%**	目標* 12%以上 ▼ 実績 **22.5%**	目標 19.8% ▼ 予想 **21.6%**

*2026年3月期の目標値は、2025年5月9日開示の「中期経営計画「磨くステージ」業績目標および財務戦略指標の見直しに関するお知らせ」による

© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

中期経営計画 《磨くステージ》

- 長期ビジョン2030に向け、グループ総合力を強化する《磨くステージ》です。
- 『空間価値創造企業』を目指し、広くお客さまに価値を届けていきます。

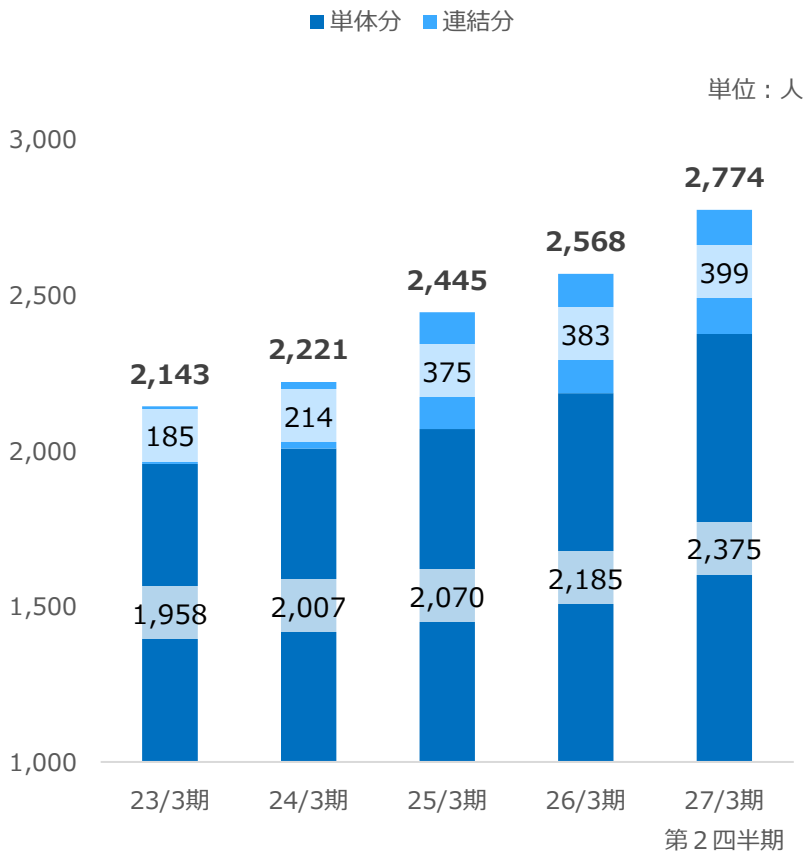
《磨くステージ》 経営方針	人材戦略を基盤とした人づくりの実現により企業価値を高める
事業領域	空調衛生工事 → 収益の基盤とする事業 電気工事 → 変革する事業 海外事業 → 成長する事業 再生医療事業 → 新たな収益源とする事業

© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

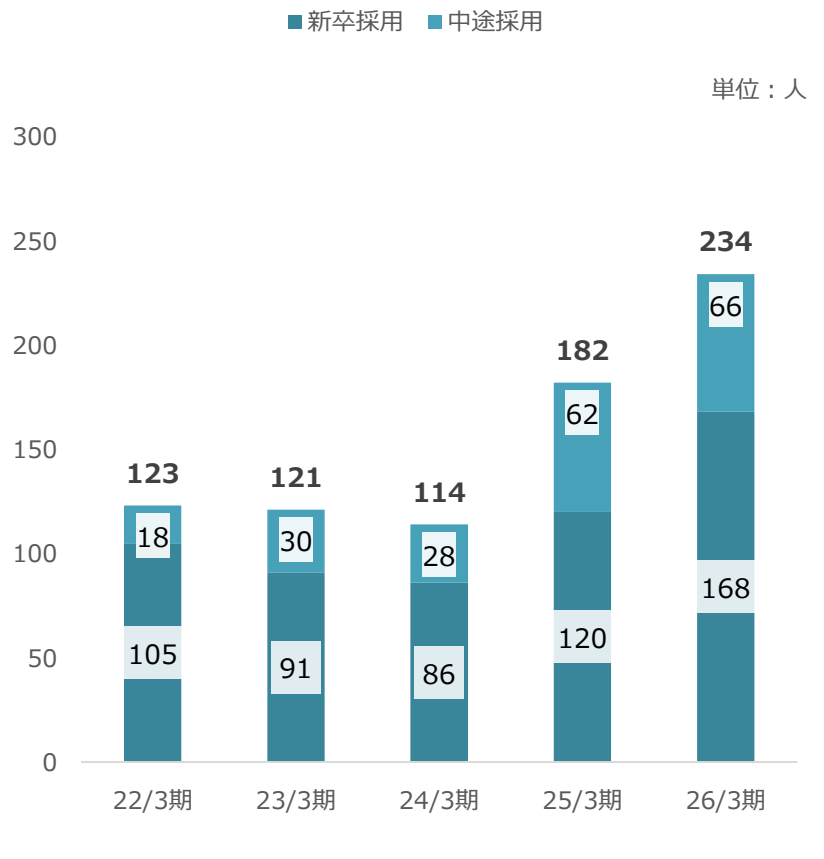
人的資本強化への取り組み

- 持続的成長を支える人的資本の量的・質的強化を継続しています。
- 人手不足下でも持続的な成長を実現すべく、新卒・キャリアの両面から積極的な採用を継続し、人材の確保・充実に着実に取り組んでいます。

連結従業員数の推移（期末）



単体年間採用数の推移



© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

空調衛生工事への取り組み

- 空調衛生工事は、グループの業容を支える最大の柱であり、中でも注力分野のデータセンターを中心に価値を提供します。

DC向けデジタルツインの構築

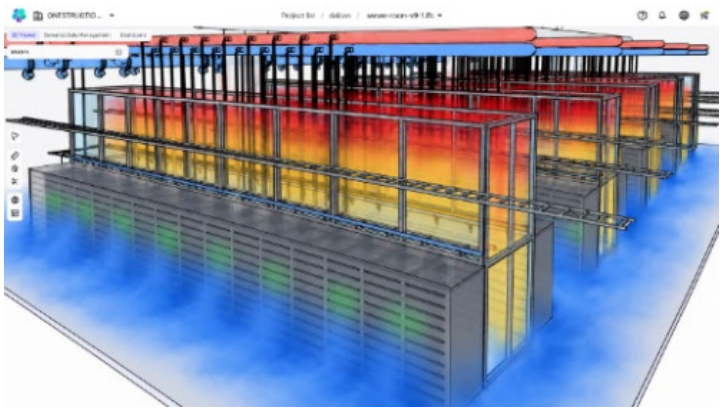
DC向けデジタルツイン※1構築で建設テックのスタートアップ企業・ONESTRUCTIONと協業開始

ダイダン × ONESTRUCTION

■ 熱・気流・PUE（電力効率）を可視化
- NVIDIAが提供する「NVIDIA Omniverseライブラリ」※2を使い、独自のシミュレーション環境を構築
- 液冷／空冷ハイブリッドDCの熱・気流・PUEをリアルタイムに可視化・評価することで、**顧客の合意形成を支援し、円滑なDC建設につなげる**

■ デジタルツインの活用領域を拡大
- 設計段階にとどまらず、将来的に施工計画、施工管理、運用改善にも展開
- 施工効率化や運用最適化を通じ、**顧客の課題解決に貢献**していく

※1 デジタルツイン
：現実世界のモノやシステムを仮想空間上にリアルタイムで再現する技術
※2 NVIDIA Omniverseライブラリ
：3Dのシミュレーションやデジタルツインを扱うアプリケーションを開発するために、NVIDIAが提供するソフトウェア部品群。本協業では、データセンターのシミュレーションと設計を同一の3D空間上で扱うための基盤として利用



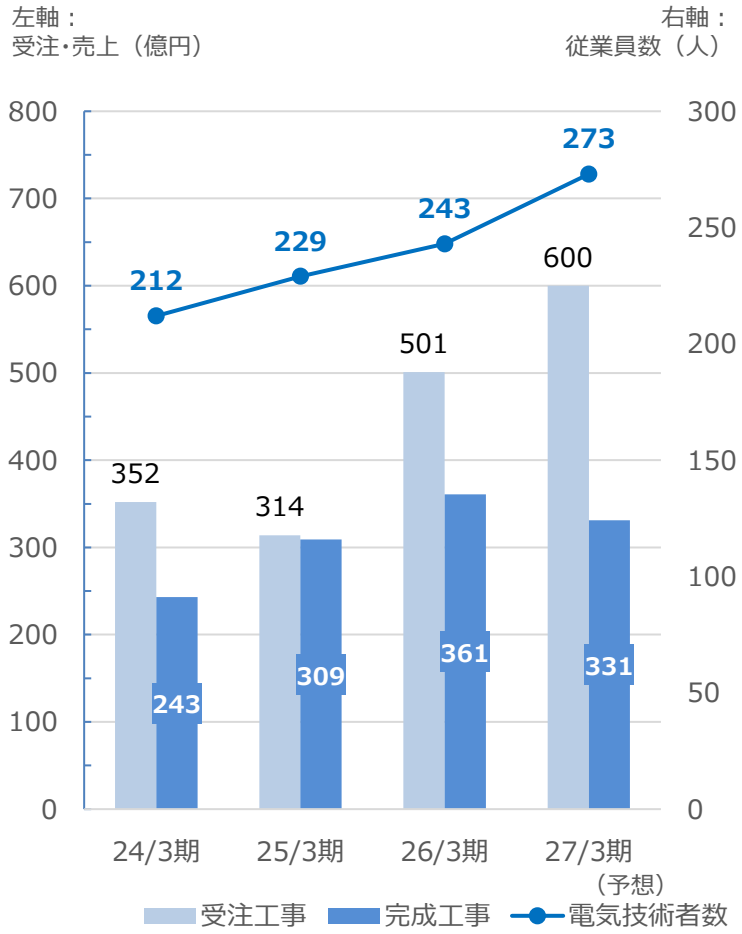
デジタルツインのイメージ

© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

電気事業への取り組み

- 電気事業は、大型物件の受注に積極的に取り組み、着実に業容拡大を実現しています。
- 毎年30人以上の電気技術者採用を継続し、更なる受注拡大を図っています。

国内電気工事の受注・売上・技術者数



大規模再開発事業の電気設備工事

・大規模市街地再開発事業において、地域の新たな賑わい創出拠点となる商業施設を中心とした複合施設の電気設備工事を施工。

物件名	東金町一丁目西地区第一種市街地再開発事業Ⅰ期工事 (CROSS KANAMACHI)
建設地	東京都葛飾区東金町一丁目
用途	商業施設・自動車教習所等
施設特徴	大規模再開発
工期	2022年10月～2025年7月（Ⅰ期）
建物階数	地下1階　地上5階
延床面積	48,829㎡
店舗構成	飲食・物販・サービス店舗等
担当工事	電灯・動力・受変電・防災設備
地域貢献	地域住民の利便性向上





完成写真
撮影：曽我俊成(スタジオバウハウス)

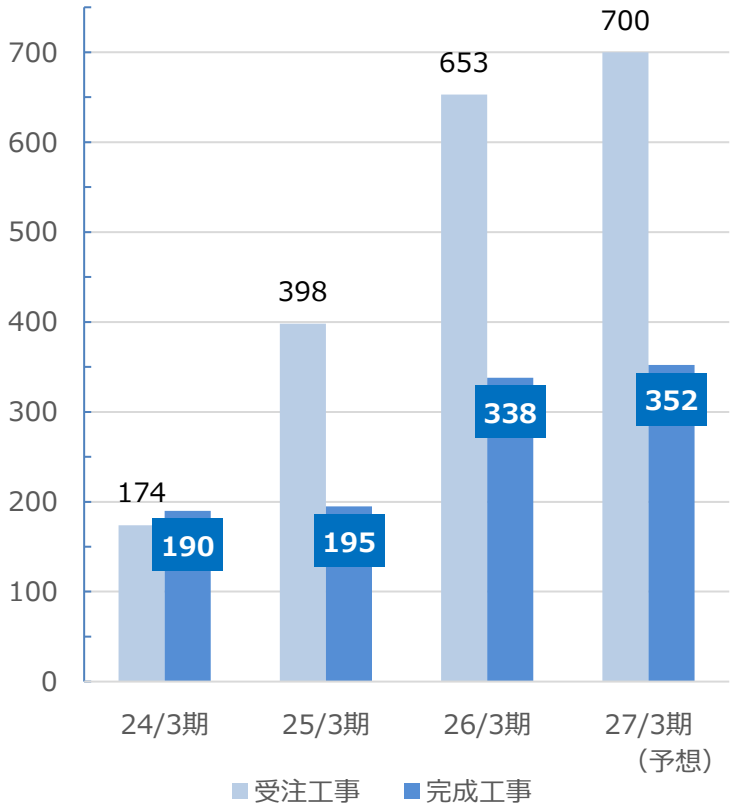
© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

海外事業への取り組み

- 海外事業はシンガポールにおける大型案件の受注を中心に、業容を拡大しています。
- 「成長を牽引する事業」として、収益性の向上とガバナンスの強化に取り組んでいます。

海外事業の受注・売上

単位：億円



シンガポール初となるBSL-4※実験施設を施工中

物件名	DSO Maximum Containment Facility(MCF)
発注者・施主	DSO National Laboratories (国防科学研究機構)
請負先	SHIMIZU-DAI-DAN JOINT VENTURE
契約方式	入札
建物用途	研究施設(BSL-4を含む)
建設地	シンガポール南西部サイエンスパーク地区
総面積	4,800㎡
建物階数	地上4階
工種	建築・空調設備・衛生設備・電気設備
工期	2024年11月～2027年5月

※ BSL-4：病原体の取扱いに関する世界共通基準である「バイオセーフティーレベル」の最高ランク。エボラウイルスなど極めて危険性の高い病原体を取り扱うことが認められた施設。



完成パース

© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

再生医療分野における事業基盤構築と将来収益化への取組み

- CDMOの知見に加えて、バイオベンチャーへの投資と協業経験を活かし、新たな収益基盤の構築を目指しています。

治験薬製造から商用製造へ、さらに複数の収益源へ

事業基盤構築～治験薬CDMOの収益化 → **商用CDMOによる継続的な収益化** → **先端医療プラットフォーム事業として収益化を目指す**



開発初期から将来顧客を獲得

治験薬の承認後も継続受託



複数の収益源による事業拡大

バイオベンチャーへの投資と協業の成果

クオリプス	投資判断力と財務リターン
ガイア	CDMO実績と細胞医薬の製造知見
VCCT	有力研究者とのネットワーク

蓄積した事業基盤を次の成長投資へ

知見・ネットワーク・投資判断力を獲得

次のCDMO案件・M&Aも重ねて事業基盤を構築

※CDMO：再生医療等製品や医薬品等の開発・製造を受託する事業者（Contract Development and Manufacturing Organization）
※背景画像は生成AIによるイメージです

© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

サステナビリティへの取り組み

- マテリアリティ（重要課題）をはじめとする、環境（脱炭素を含む環境負荷の低減）、サプライチェーン（責任ある調達）、人権（人権デュー・ディリジェンス）などのESG課題への対応を着実に進めています。
- これらの取り組みと情報開示の充実が評価され、外部評価・ESG指数への選定につながっています。

※サステナビリティに関する取り組みの詳細は、当社Webサイト（https://www.daidan.co.jp/sustainability/）をご参照ください。

「FTSE JPX Blossom Japan Index」および「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に継続選定

ESG投資の代表的な指数である「FTSE JPX Blossom Japan Index」および「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に継続して選定されました。なお、「FTSE JPX Blossom Japan Index」は3年連続、「FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index」は5年連続の選定となります。

FTSE JPX Blossom Japan Index

FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index

・参考：https://www.lseg.com/ja/ftse-russell/indices/blossom-japan （FTSE Blossom Japan Indexについて）

CDP「サプライヤー・エンゲージメント評価」において最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定

国際的な環境非営利団体であるCDP※より、2025年の「サプライヤー・エンゲージメント評価」において、最高評価である「A」評価を獲得し、「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定されました。
サプライチェーンにおける温室効果ガス排出量削減に向けた方針・取り組みおよび情報開示が評価されたものとなります。

Supplier Engagement Leader CDP 2025

・参考：Supplier Engagement Assessment – CDP （2025 サプライヤー・エンゲージメント評価）

© 2026 DAI-DAN Co.,Ltd.

＜参考＞
DATA FILE

- 四半期の実績
- 第２四半期の実績
- 通期の実績

四半期ごとの実績状況

（単位：百万円）

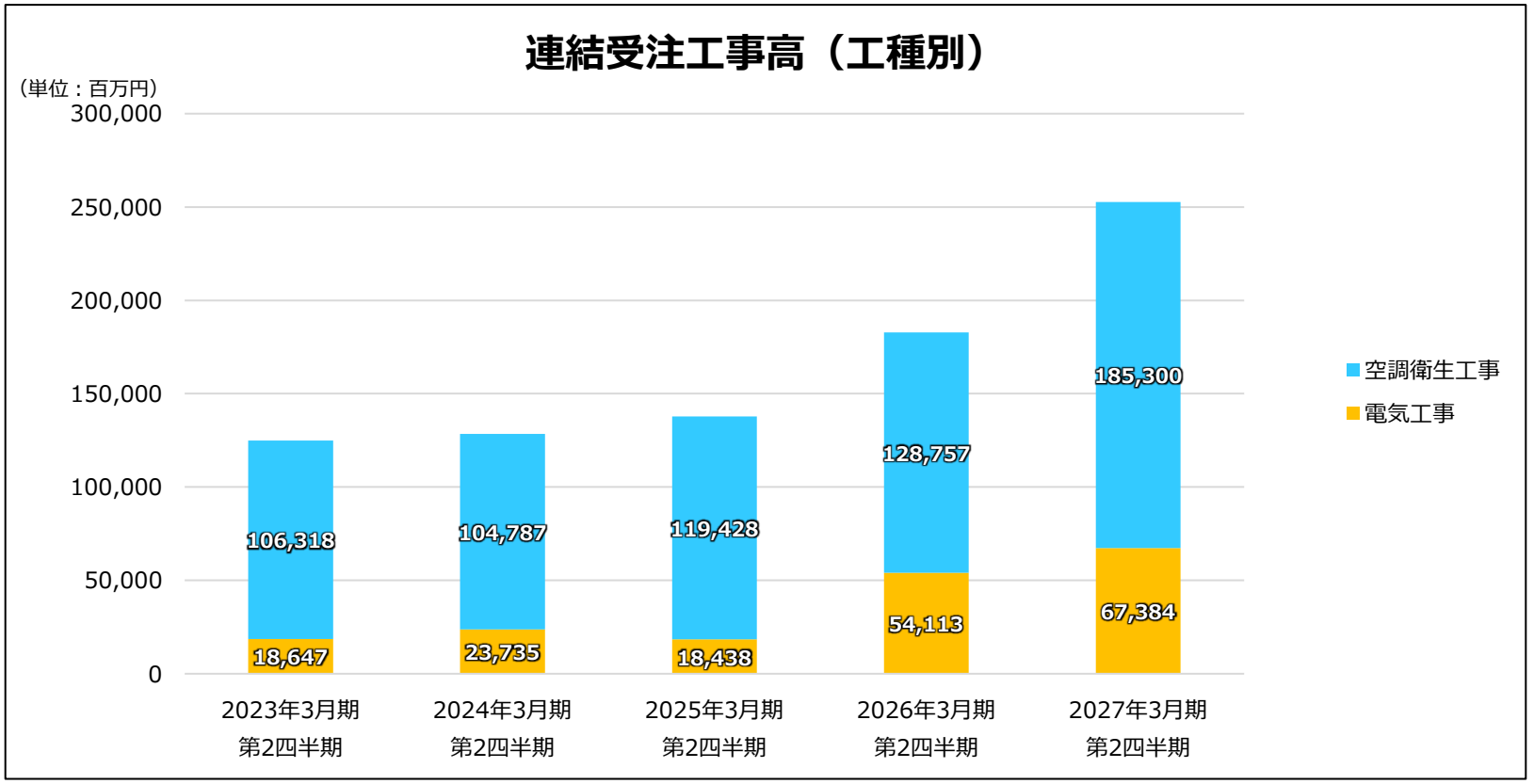
		2026年3月期	2027年3月期	増減	増減率
受注工事高	4～6月	66,492	151,176	84,684	127.4%
	7～9月	116,378	101,508	▲14,869	▲12.8%
	10～12月	62,089	–	–	–
	1～3月	108,142	–	–	–
	4～3月	353,102	–	–	–
完成工事高	4～6月	60,147	61,601	1,454	2.4%
	7～9月	58,212	65,242	7,030	12.1%
	10～12月	61,829	–	–	–
	1～3月	76,039	–	–	–
	4～3月	256,228	–	–	–
完成工事総利益率	4～6月	24.3%	26.7%	2.4p	–
	7～9月	22.1%	28.4%	6.4p	–
	10～12月	23.0%	–	–	–
	1～3月	19.0%	–	–	–
	4～3月	21.9%	–	–	–
営業利益	4～6月	9,703	10,932	1,228	12.7%
	7～9月	7,880	13,026	5,145	65.3%
	10～12月	8,941	–	–	–
	1～3月	7,953	–	–	–
	4～3月	34,479	–	–	–

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結受注工事高（工種別）〔第２四半期〕

（単位：百万円）

	2023年３月期 第２四半期	2024年３月期 第２四半期	2025年３月期 第２四半期	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期
空調衛生工事	106,318	104,787	119,428	128,757	185,300
電気工事	18,647	23,735	18,438	54,113	67,384
合計	124,966	128,523	137,866	182,870	252,685

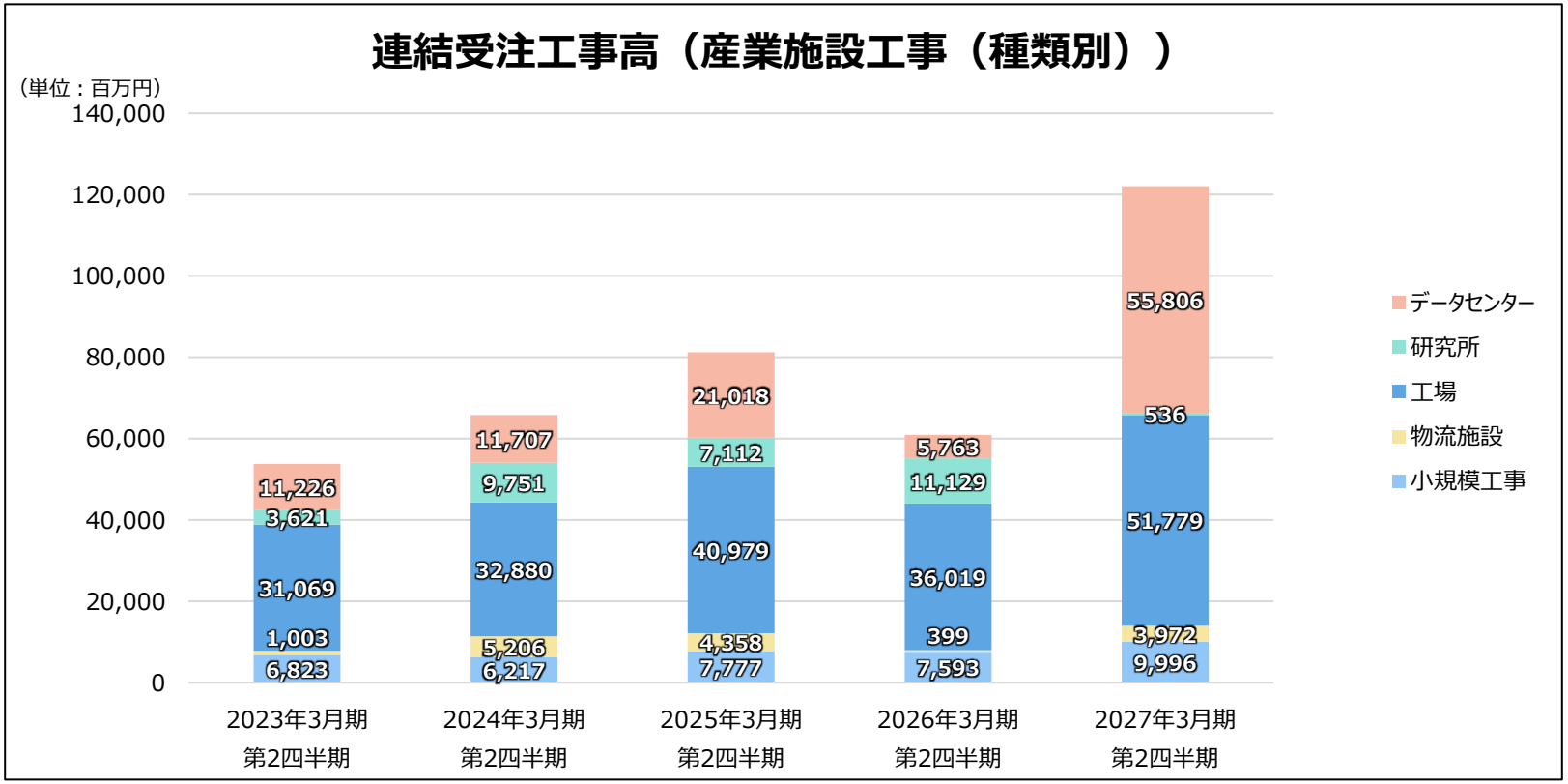


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結受注工事高（産業施設工事（種類別））〔第２四半期〕

（単位：百万円）

	2023年３月期 第２四半期	2024年３月期 第２四半期	2025年３月期 第２四半期	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期
データセンター	11,226	11,707	21,018	5,763	55,806
研究所	3,621	9,751	7,112	11,129	536
工場	31,069	32,880	40,979	36,019	51,779
物流施設	1,003	5,206	4,358	399	3,972
小規模工事	6,823	6,217	7,777	7,593	9,996
合計	53,744	65,764	81,246	60,905	122,091

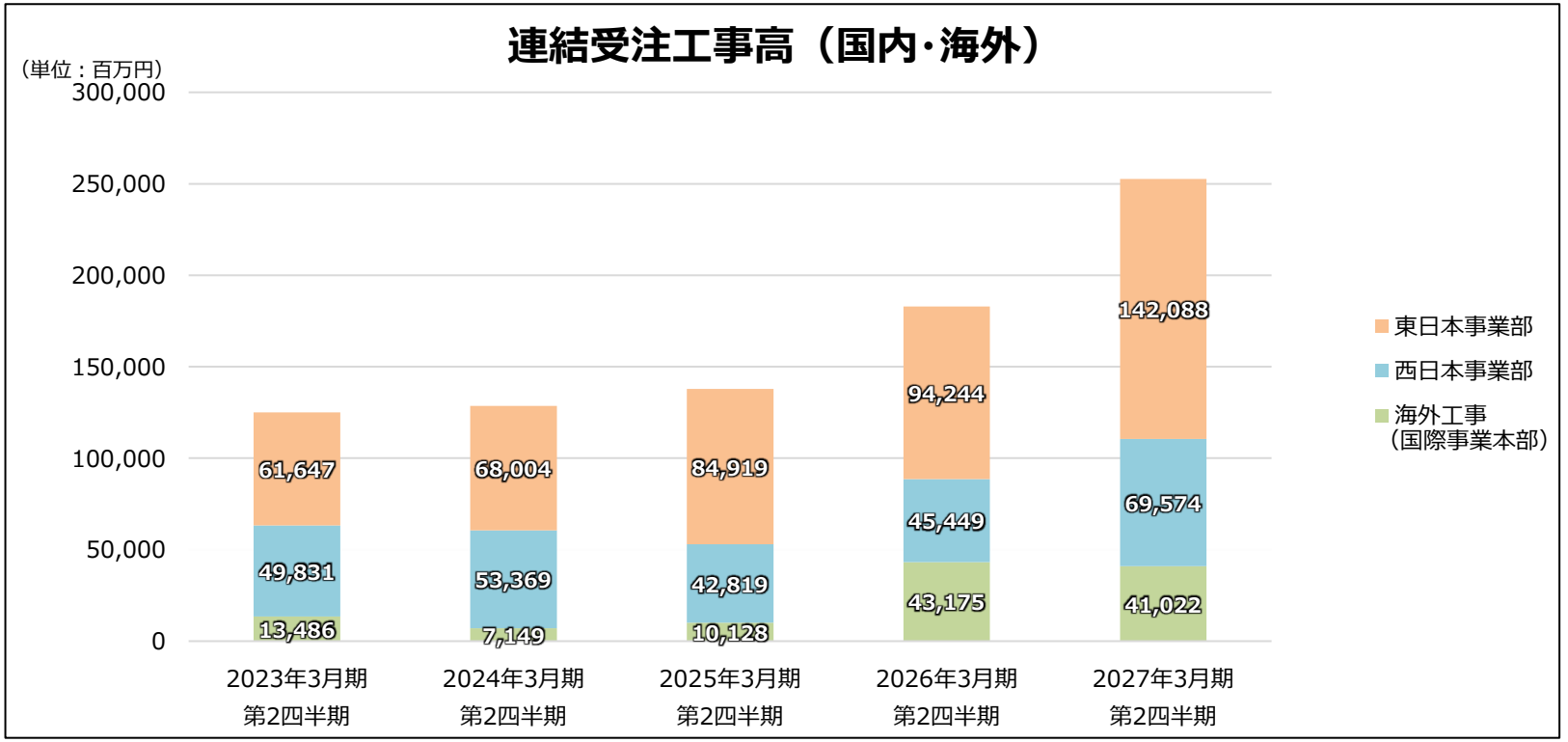


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結受注工事高（国内･海外）〔第２四半期〕

（単位：百万円）

	2023年３月期 第２四半期	2024年３月期 第２四半期	2025年３月期 第２四半期	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期
東日本事業部	61,647	68,004	84,919	94,244	142,088
西日本事業部	49,831	53,369	42,819	45,449	69,574
国内工事	111,479	121,374	127,738	139,694	211,662
海外工事	13,486	7,149	10,128	43,175	41,022
うち　(海外子会社)	4,586	3,979	2,926	15,761	36,942
グループ合計	124,966	128,523	137,866	182,870	252,685

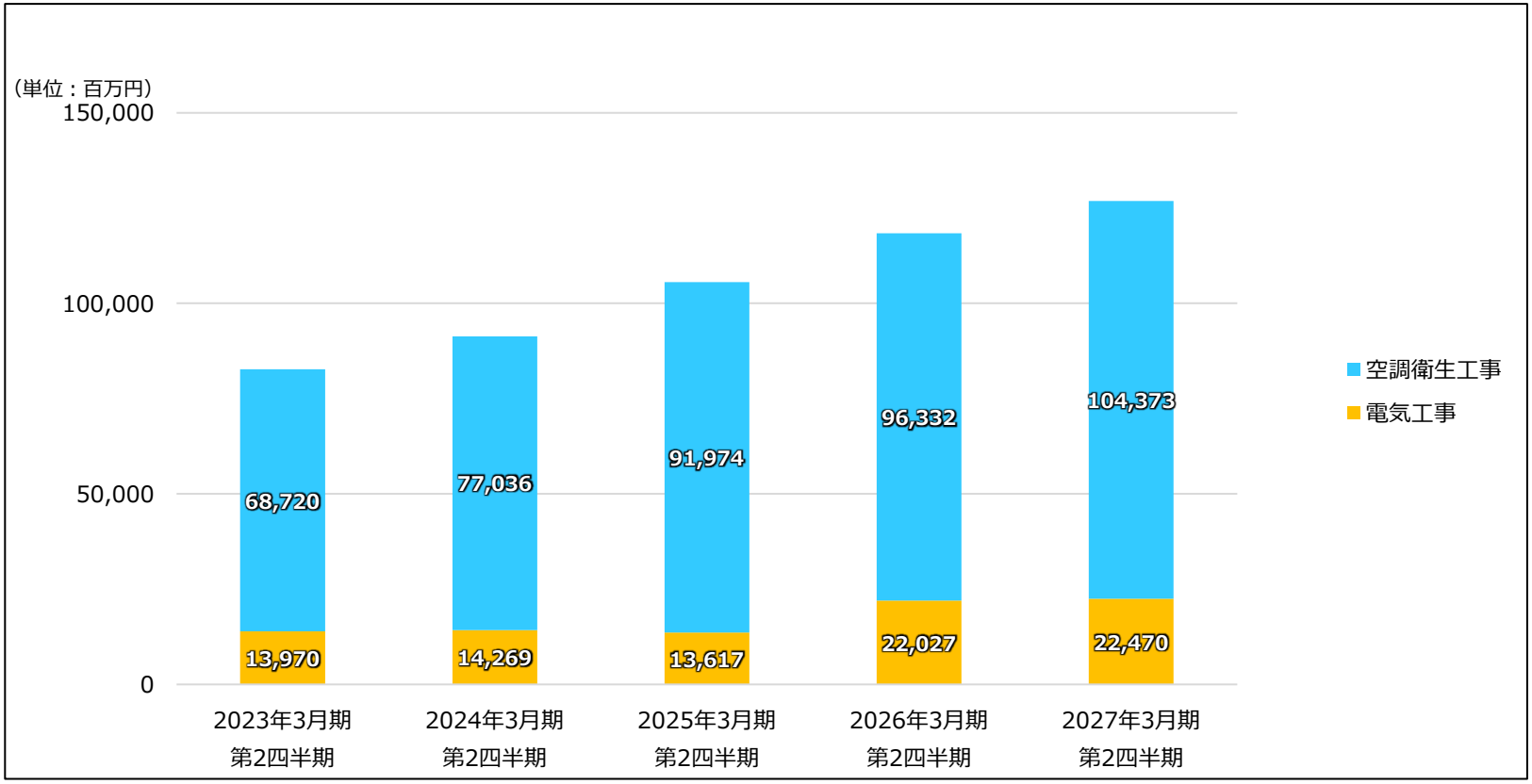


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結完成工事高（工種別）〔第２四半期〕

（単位：百万円）

	2023年３月期 第２四半期	2024年３月期 第２四半期	2025年３月期 第２四半期	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期
空調衛生工事	68,720	77,036	91,974	96,332	104,373
電気工事	13,970	14,269	13,617	22,027	22,470
合計	82,690	91,306	105,591	118,359	126,844

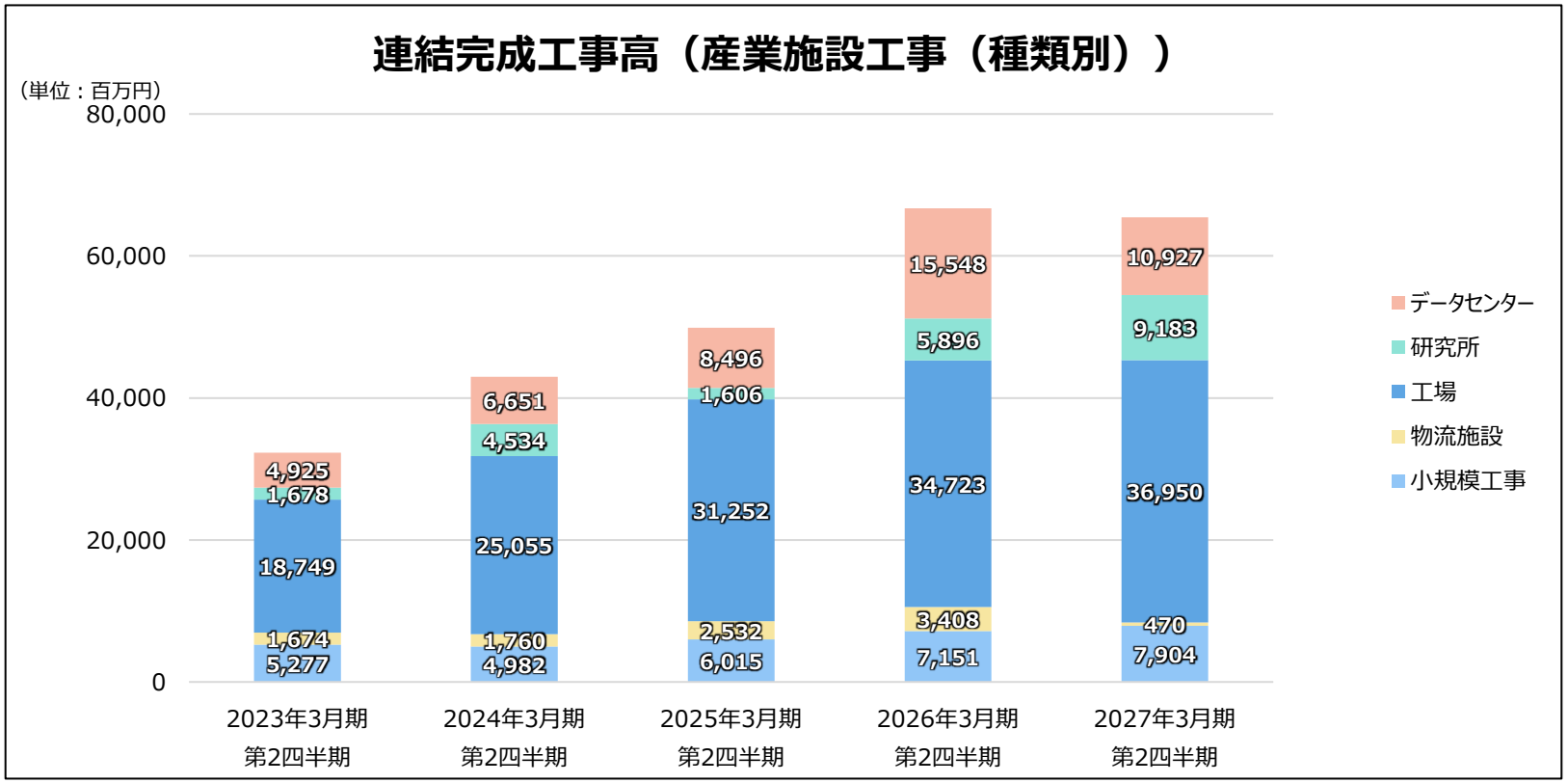


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結完成工事高（産業施設工事（種類別））〔第２四半期〕

（単位：百万円）

	2023年３月期 第２四半期	2024年３月期 第２四半期	2025年３月期 第２四半期	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期
データセンター	4,925	6,651	8,496	15,548	10,927
研究所	1,678	4,534	1,606	5,896	9,183
工場	18,749	25,055	31,252	34,723	36,950
物流施設	1,674	1,760	2,532	3,408	470
小規模工事	5,277	4,982	6,015	7,151	7,904
合計	32,305	42,983	49,903	66,728	65,436

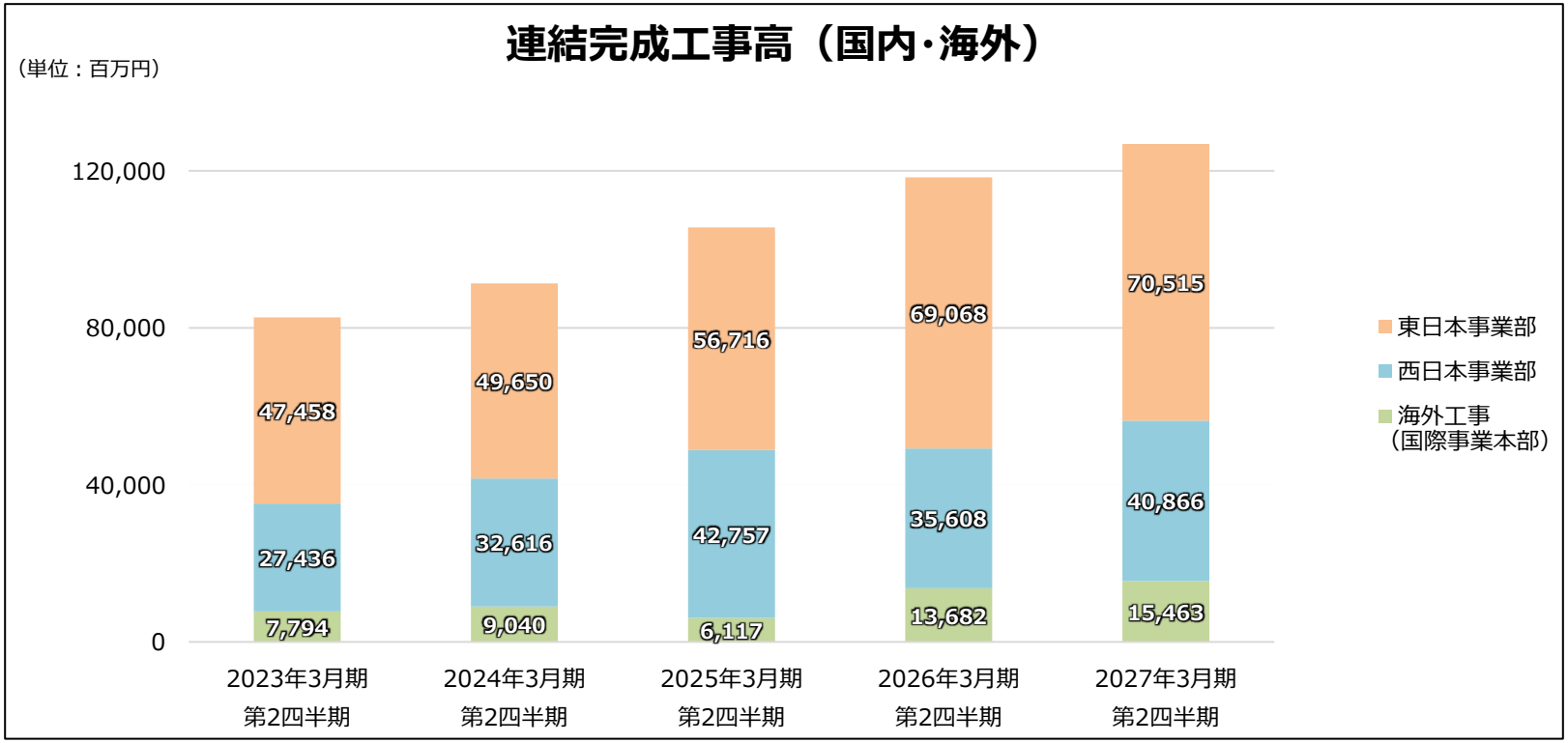


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結完成工事高（国内･海外）〔第２四半期〕

（単位：百万円）

	2023年３月期 第２四半期	2024年３月期 第２四半期	2025年３月期 第２四半期	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期
東日本事業部	47,458	49,650	56,716	69,068	70,515
西日本事業部	27,436	32,616	42,757	35,608	40,866
国内工事	74,895	82,266	99,473	104,677	111,381
海外工事	7,794	9,040	6,117	13,682	15,463
うち　(海外子会社)	1,240	3,229	2,983	11,328	9,978
グループ合計	82,690	91,306	105,591	118,359	126,844

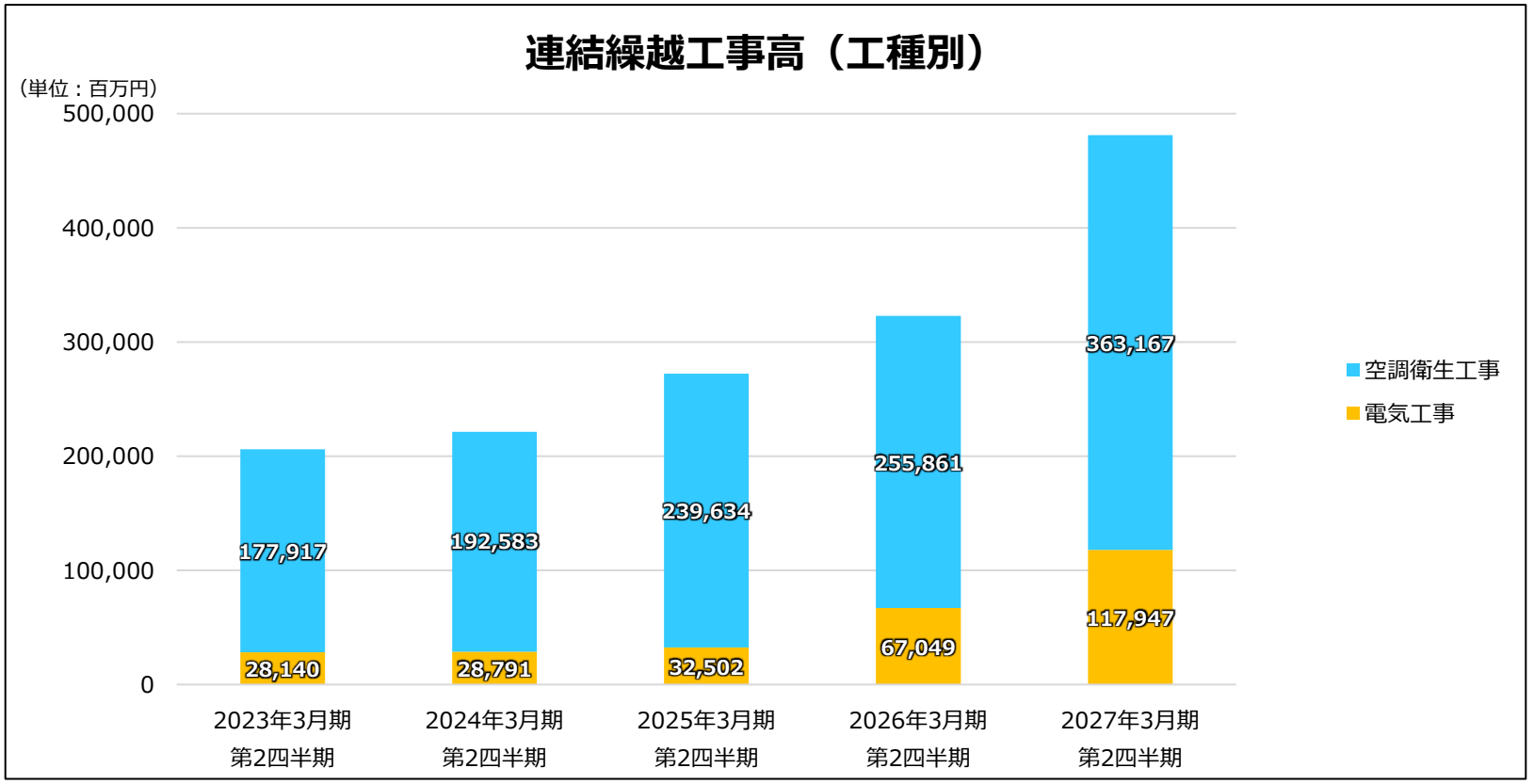


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結繰越工事高（工種別）〔第２四半期〕

（単位：百万円）

	2023年３月期 第２四半期	2024年３月期 第２四半期	2025年３月期 第２四半期	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期
空調衛生工事	177,917	192,583	239,634	255,861	363,167
電気工事	28,140	28,791	32,502	67,049	117,947
合計	206,057	221,375	272,136	322,910	481,114

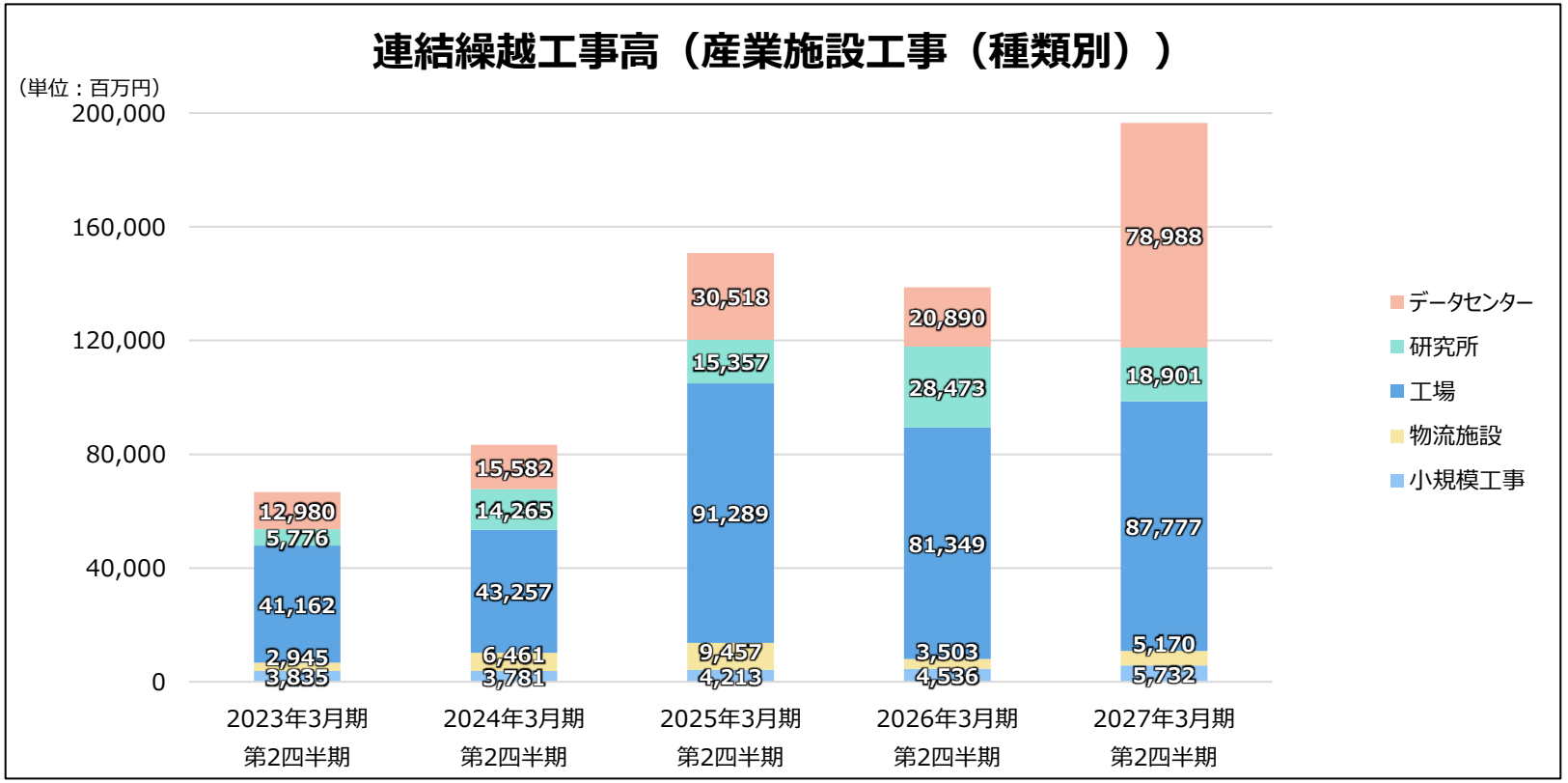


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結繰越工事高（産業施設工事（種類別））〔第２四半期〕

（単位：百万円）

	2023年３月期 第２四半期	2024年３月期 第２四半期	2025年３月期 第２四半期	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期
データセンター	12,980	15,582	30,518	20,890	78,988
研究所	5,776	14,265	15,357	28,473	18,901
工場	41,162	43,257	91,289	81,349	87,777
物流施設	2,945	6,461	9,457	3,503	5,170
小規模工事	3,835	3,781	4,213	4,536	5,732
合計	66,699	83,348	150,836	138,754	196,570

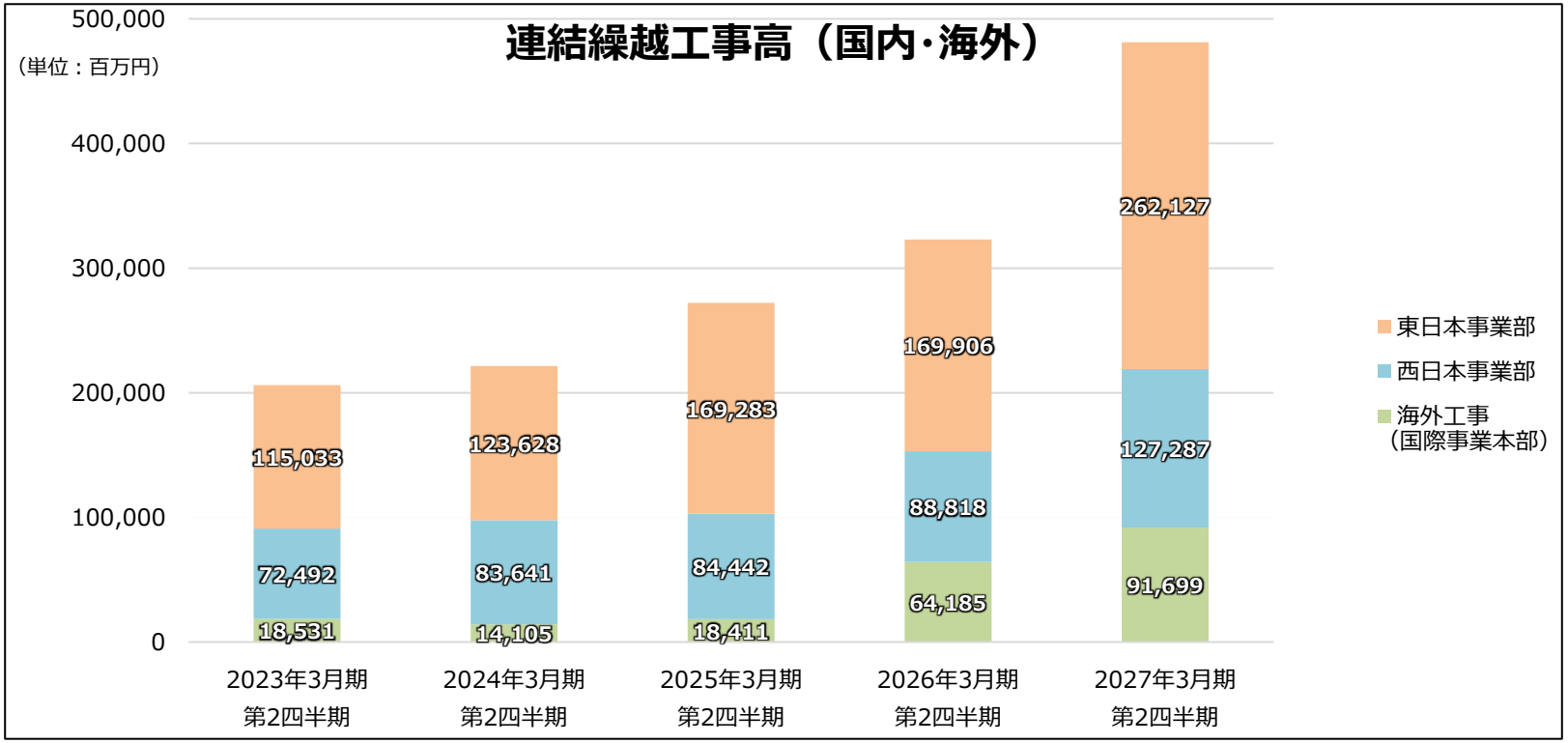


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結繰越工事高（国内･海外）〔第２四半期〕

（単位：百万円）

	2023年３月期 第２四半期	2024年３月期 第２四半期	2025年３月期 第２四半期	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期
東日本事業部	115,033	123,628	169,283	169,906	262,127
西日本事業部	72,492	83,641	84,442	88,818	127,287
国内工事	187,526	207,269	253,725	258,725	389,414
海外工事	18,531	14,105	18,411	64,185	91,699
うち　(海外子会社)	3,576	4,929	6,437	25,408	54,974
グループ合計	206,057	221,375	272,136	322,910	481,114

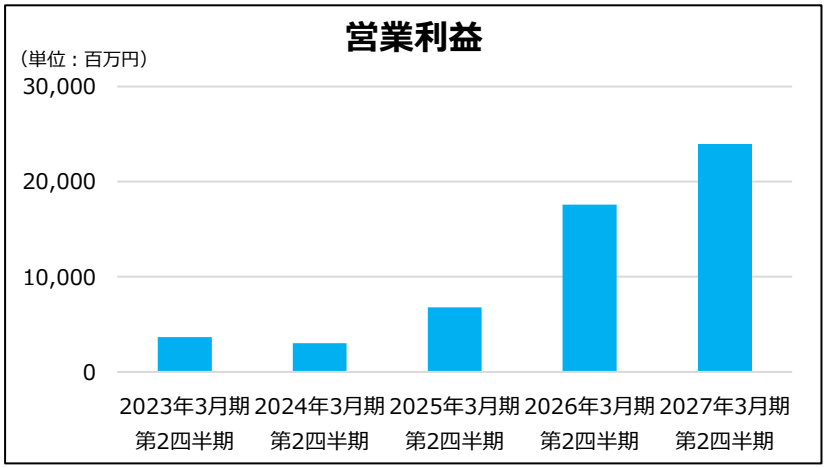


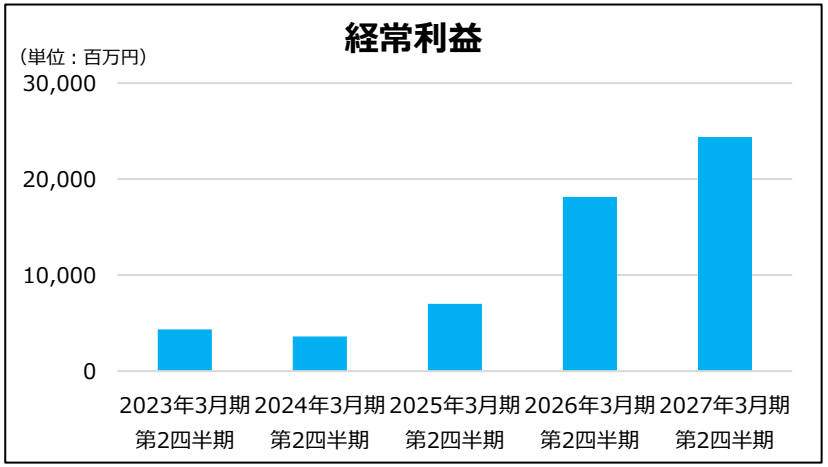
© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

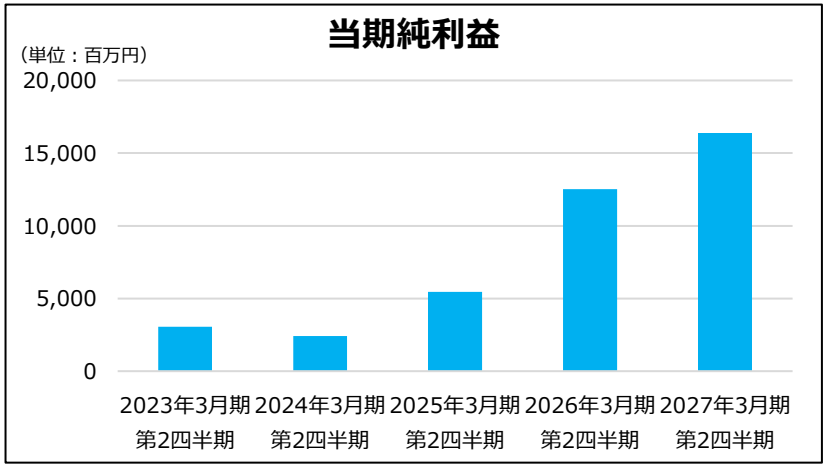
連結業績利益（営業／経常／当期）〔第２四半期〕

（単位：百万円）

	2023年３月期 第２四半期	2024年３月期 第２四半期	2025年３月期 第２四半期	2026年３月期 第２四半期	2027年３月期 第２四半期
営業利益	3,650	3,031	6,783	17,583	23,958
経常利益	4,330	3,595	6,999	18,137	24,384
当期純利益	3,045	2,411	5,454	12,520	16,362





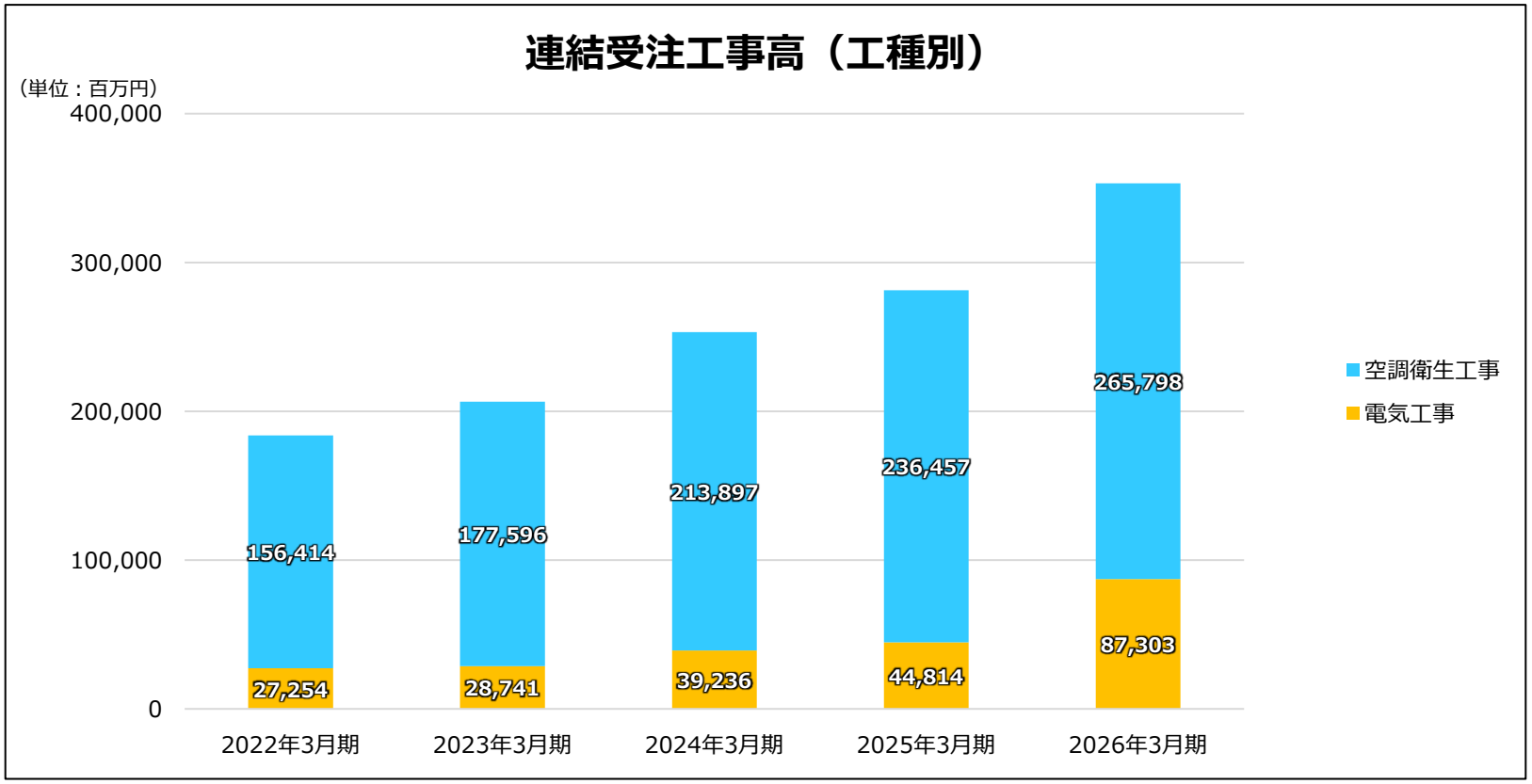


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結受注工事高（工種別）〔通期〕

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
空調衛生工事	156,414	177,596	213,897	236,457	265,798
電気工事	27,254	28,741	39,236	44,814	87,303
合計	183,668	206,337	253,134	281,271	353,102

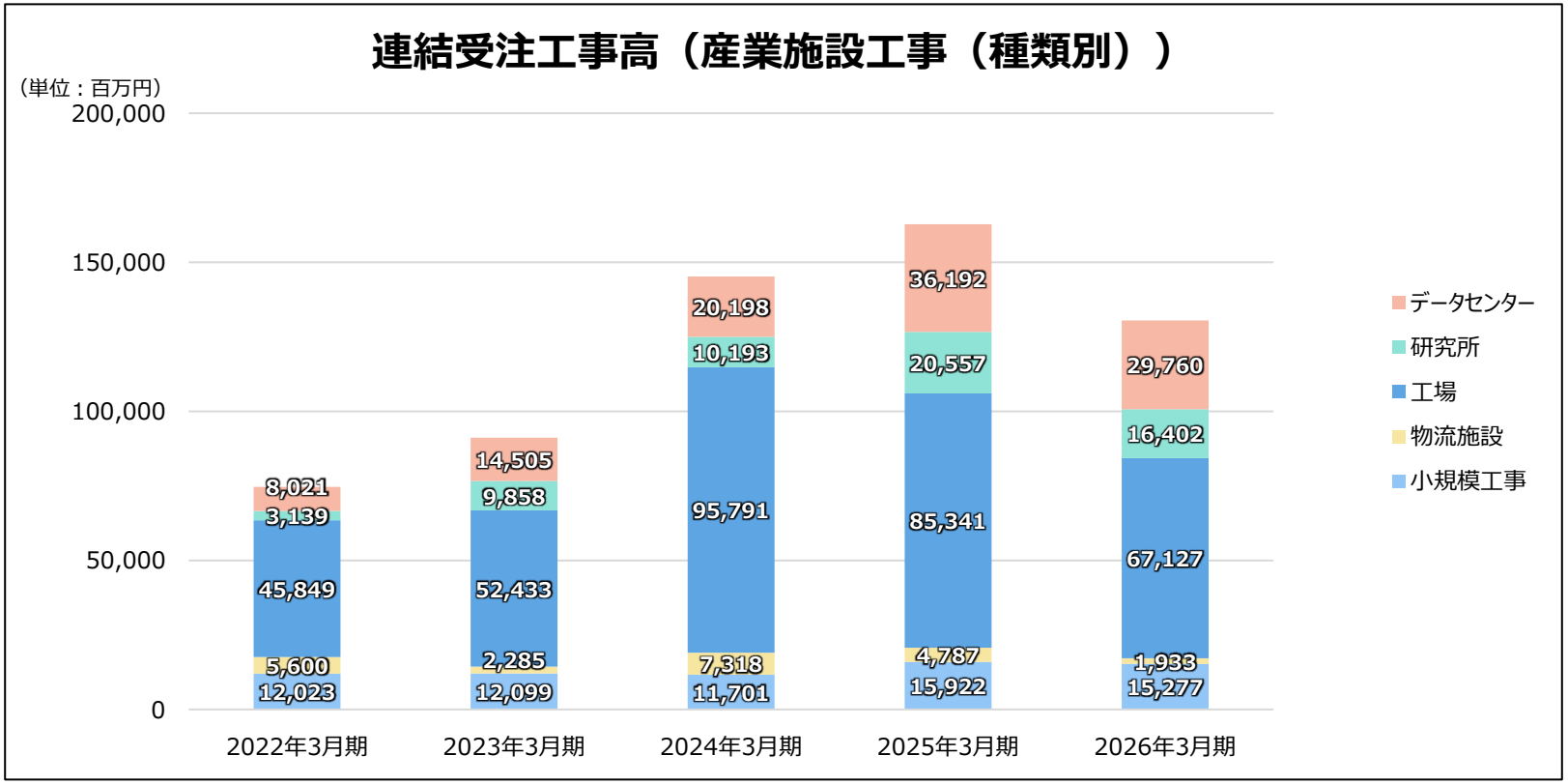


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結受注工事高（産業施設工事（種類別））〔通期〕

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
データセンター	8,021	14,505	20,198	36,192	29,760
研究所	3,139	9,858	10,193	20,557	16,402
工場	45,849	52,433	95,791	85,341	67,127
物流施設	5,600	2,285	7,318	4,787	1,933
小規模工事	12,023	12,099	11,701	15,922	15,277
合計	74,633	91,181	145,203	162,802	130,501

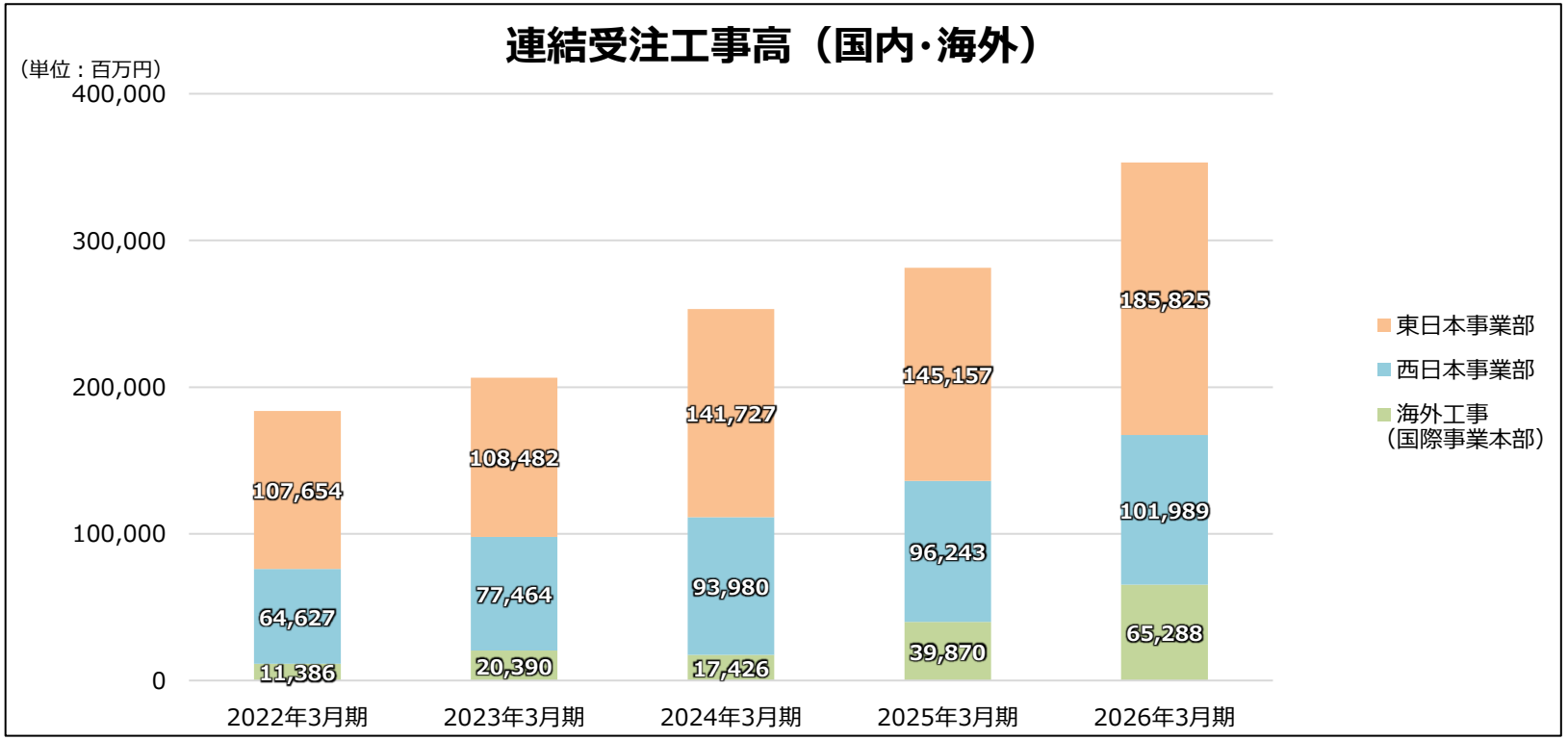


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結受注工事高（国内・海外）〔通期〕

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
東日本事業部	107,654	108,482	141,727	145,157	185,825
西日本事業部	64,627	77,464	93,980	96,243	101,989
国内工事	172,281	185,947	235,707	241,401	287,814
海外工事	11,386	20,390	17,426	39,870	65,288
うち　(海外子会社)	237	8,122	9,900	26,693	30,869
グループ合計	183,668	206,337	253,134	281,271	353,102

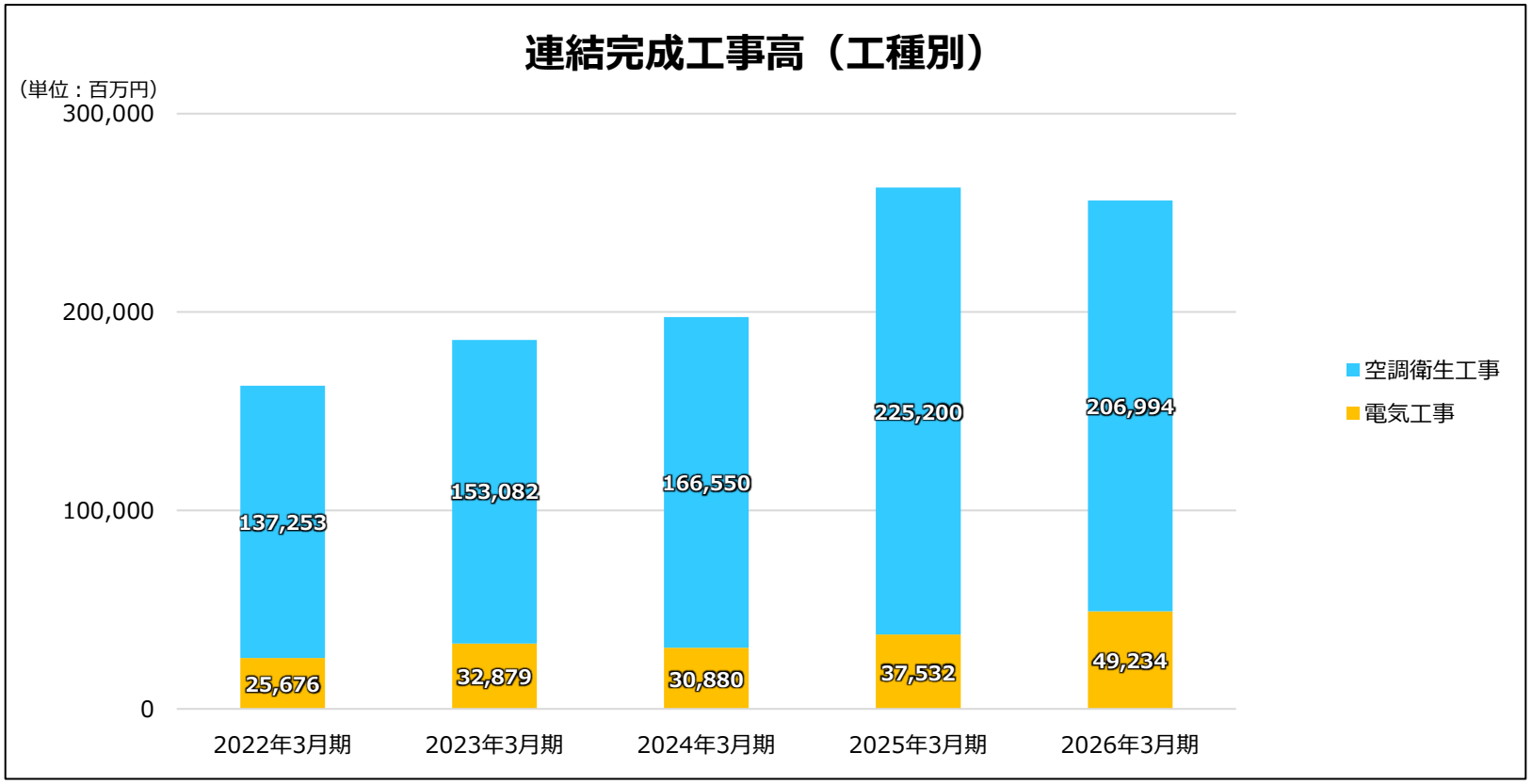


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結完成工事高（工種別）〔通期〕

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
空調衛生工事	137,253	153,082	166,550	225,200	206,994
電気工事	25,676	32,879	30,880	37,532	49,234
合計	162,929	185,961	197,431	262,732	256,228

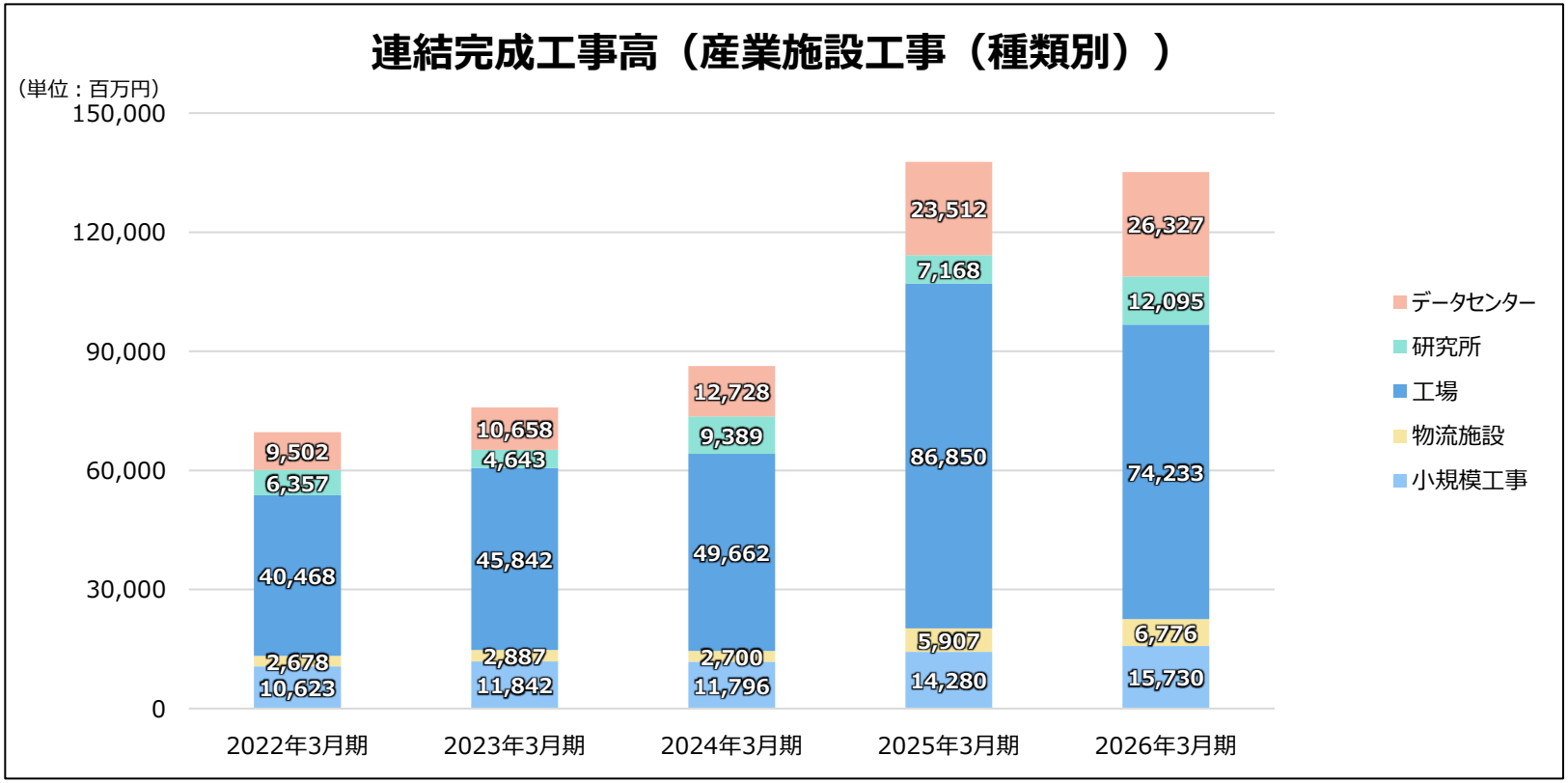


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結完成工事高（産業施設工事（種類別））〔通期〕

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
データセンター	9,502	10,658	12,728	23,512	26,327
研究所	6,357	4,643	9,389	7,168	12,095
工場	40,468	45,842	49,662	86,850	74,233
物流施設	2,678	2,887	2,700	5,907	6,776
小規模工事	10,623	11,842	11,796	14,280	15,730
合計	69,629	75,874	86,277	137,719	135,163

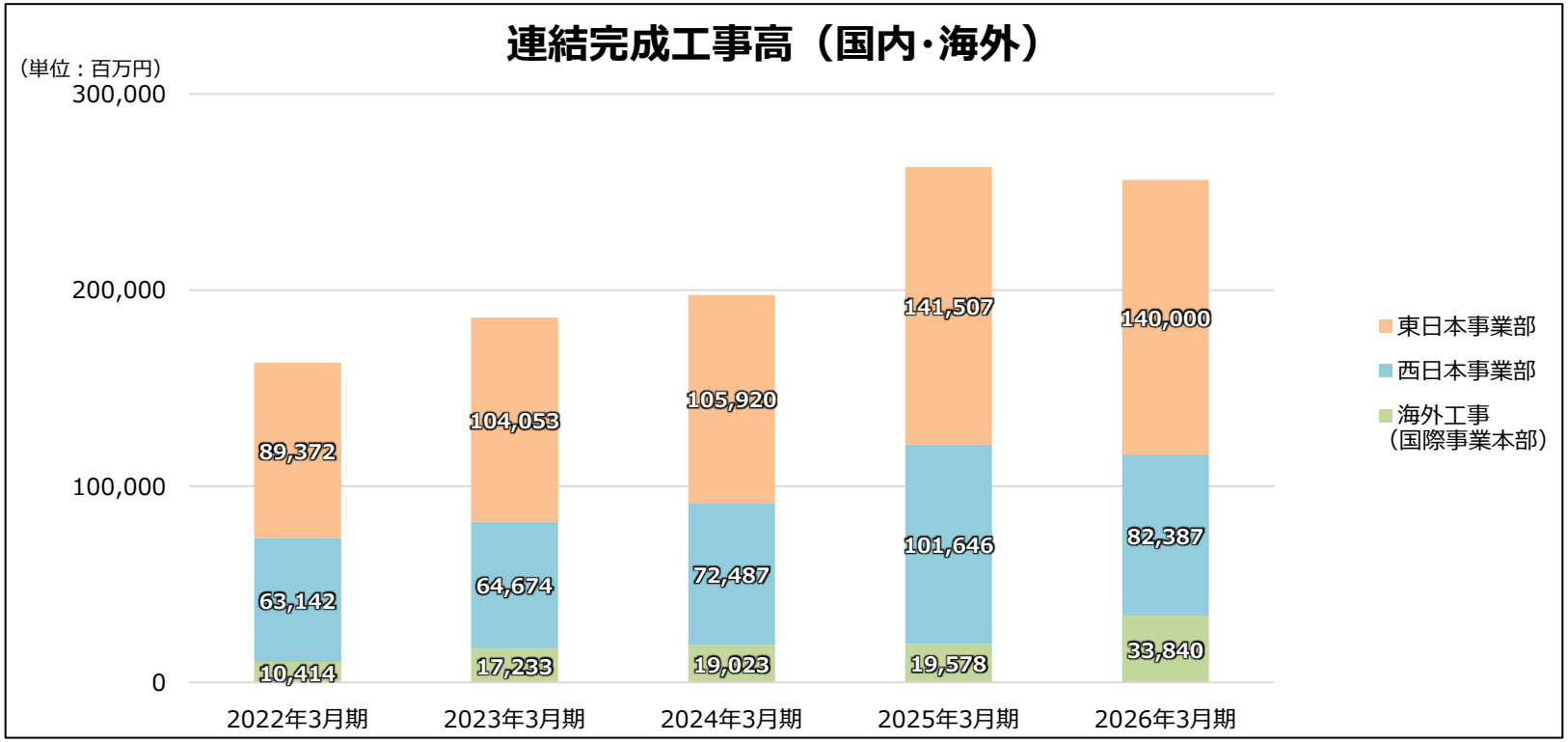


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結完成工事高（国内・海外）〔通期〕

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
東日本事業部	89,372	104,053	105,920	141,507	140,000
西日本事業部	63,142	64,674	72,487	101,646	82,387
国内工事	152,515	168,728	178,408	243,153	222,388
海外工事	10,414	17,233	19,023	19,578	33,840
うち　(海外子会社)	704	4,174	7,584	12,212	23,834
グループ合計	162,929	185,961	197,431	262,732	256,228

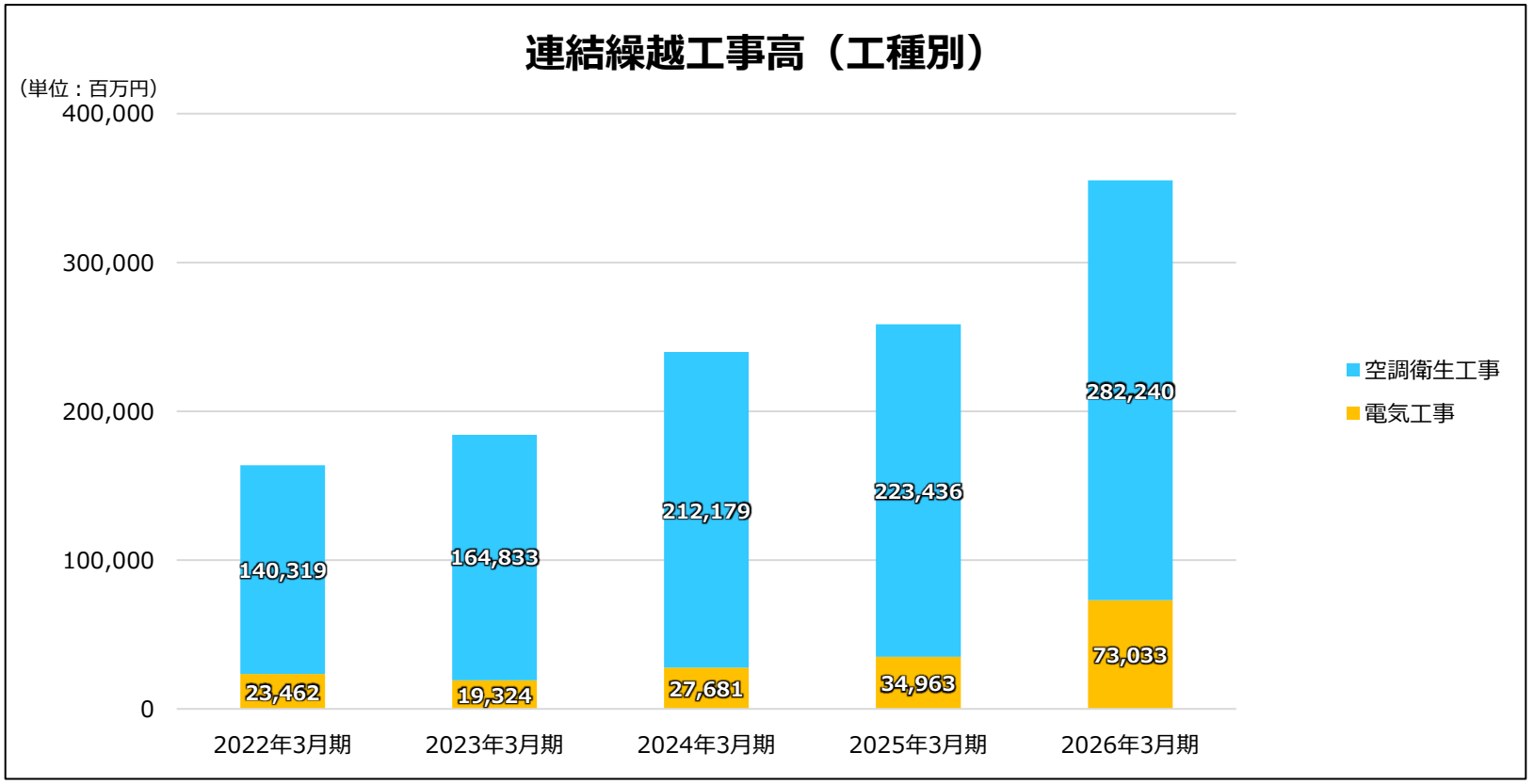


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結繰越工事高（工種別）〔通期〕

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
空調衛生工事	140,319	164,833	212,179	223,436	282,240
電気工事	23,462	19,324	27,681	34,963	73,033
合計	163,782	184,158	239,861	258,400	355,273

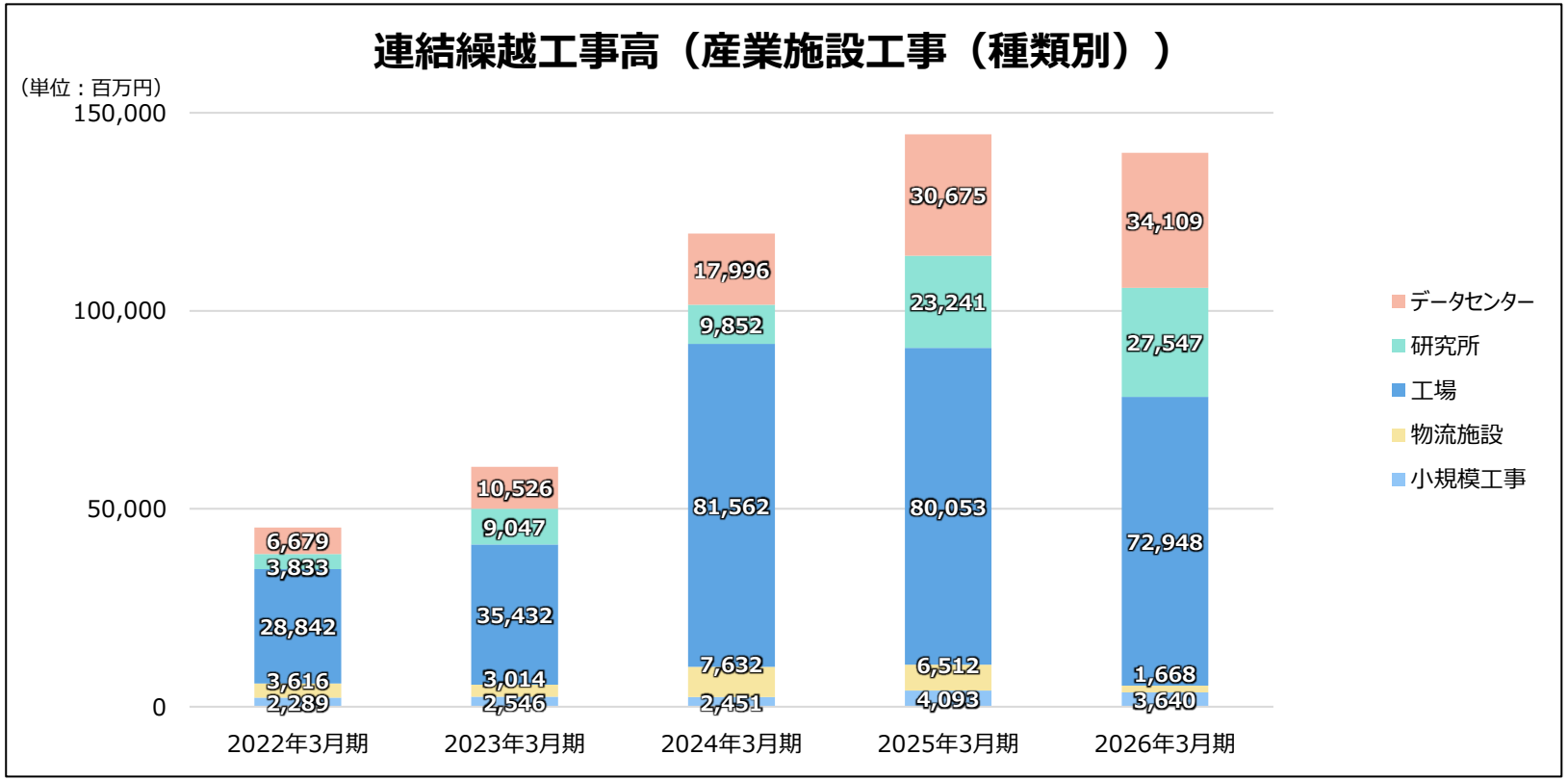


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結繰越工事高（産業施設工事（種類別））〔通期〕

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
データセンター	6,679	10,526	17,996	30,675	34,109
研究所	3,833	9,047	9,852	23,241	27,547
工場	28,842	35,432	81,562	80,053	72,948
物流施設	3,616	3,014	7,632	6,512	1,668
小規模工事	2,289	2,546	2,451	4,093	3,640
合計	45,260	60,567	119,493	144,576	139,914

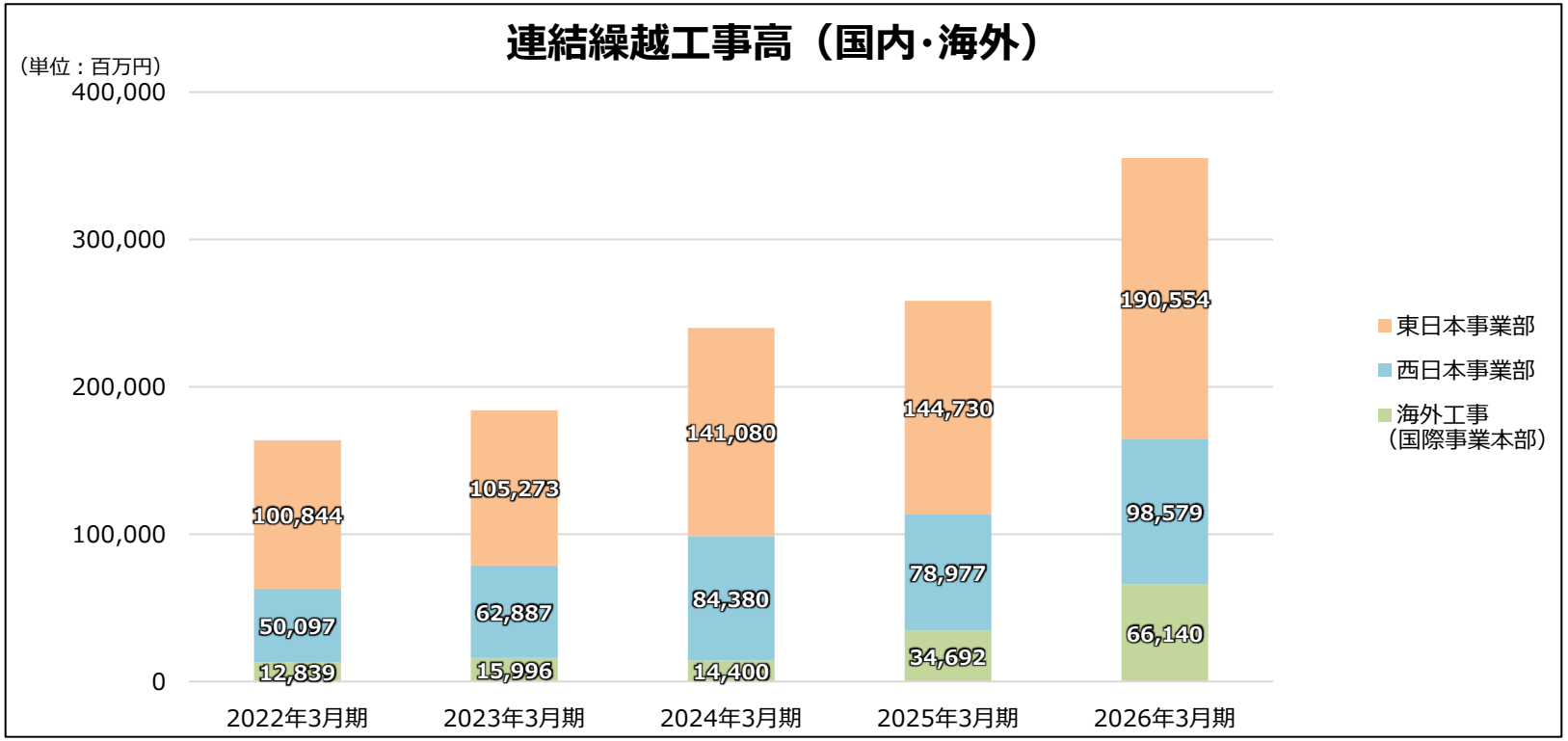


© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

連結繰越工事高（国内・海外）〔通期〕

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
東日本事業部	100,844	105,273	141,080	144,730	190,554
西日本事業部	50,097	62,887	84,380	78,977	98,579
国内工事	150,942	168,161	225,460	223,707	289,133
海外工事	12,839	15,996	14,400	34,692	66,140
うち　(海外子会社)	230	4,179	6,494	20,975	28,010
グループ合計	163,782	184,158	239,861	258,400	355,273

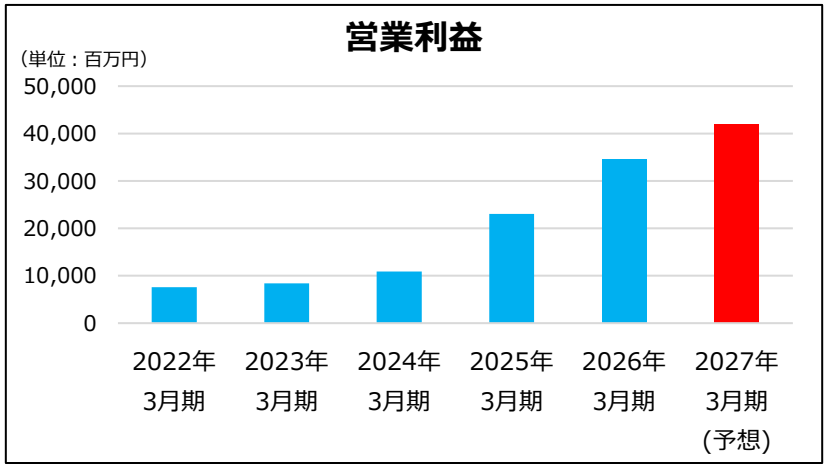


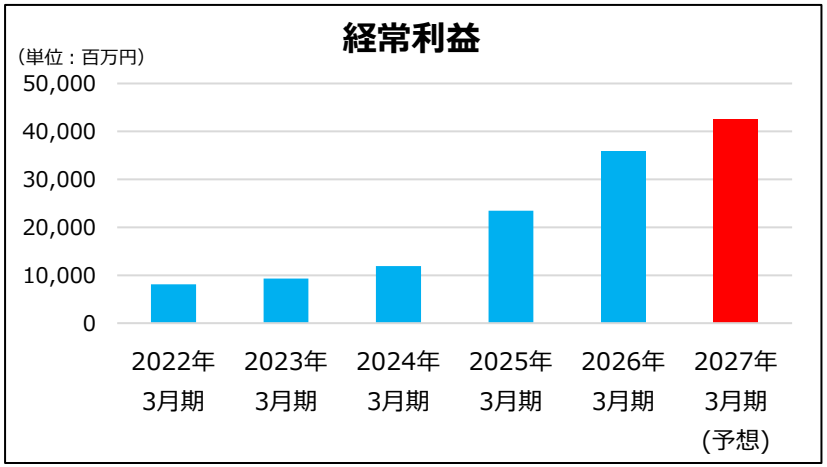
© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

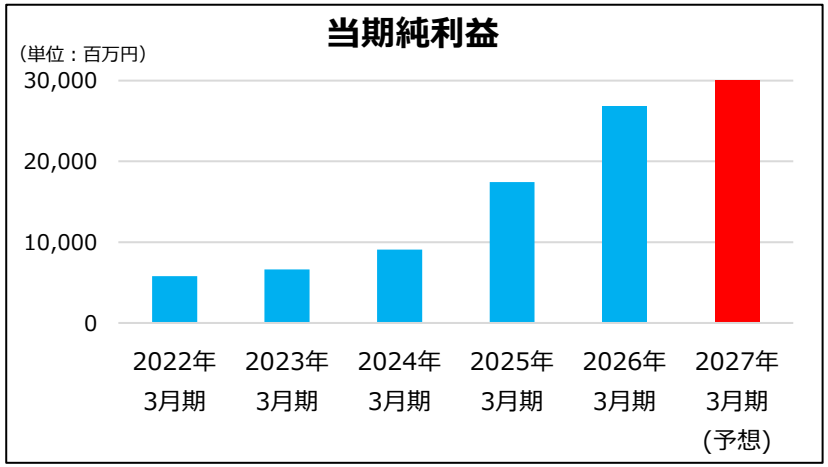
連結業績利益（営業／経常／当期）〔通期〕

（単位：百万円）

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期(予想)
営業利益	7,584	8,428	10,877	23,037	34,479	42,000
経常利益	8,095	9,288	11,918	23,479	35,770	42,500
当期純利益	5,778	6,626	9,087	17,443	26,772	30,000







© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.

免責事項

当社が開示する今後の計画、戦略などの将来の業績に関する見通しは、発表時点で合理的であると判断する前提に基づき作成しています。
従って、様々な要因により、実際の業績が予想と異なる結果になる場合があります。

ＩＲに関する問合せ先

社長室　コーポレートコミュニケーション部

TEL：03-5276-4568　　メールアドレス：ir@daidan.co.jp

〒102-8175 東京都千代田区富士見2-15-10

© 2026 DAI-DAN CO.,Ltd.